

広報

6月号

(3月合併号)

東京都製紙原料協同組合

紙

発行所
東京都製紙原料協同組合
台東区台東3-16-1
TEL (3831) 7980
発行人 上田晴健
編集 広報部



「第66回通常総会」

6月号(3月合併号) < 主な内容 >

時の視点		台東支部総会	台東支部	近藤達也	13~14
第66回 通常総会 開催	2~5	山手支部総会	山手支部	長井義人	14
理事長挨拶	理事長 上田晴健	6	文京支部総会	文京支部長 齋藤浩二	14
第60回 永年勤続従業員表彰	6~7	支部スケジュール			14~15
永年勤続従業員表彰を受けての感想		お知らせ			
美濃紙業(株) 兒玉章夫	7~8	「7・8月会議」「古紙価格」「組織変更」			15~16
時の話題		「令和4年度ランク変更」「組合員脱退」			
輸出市況について		「訃報」「その他」			
国際紙パルプ商事(株) 貿易課 課長 谷田浩一	8~11	会議概要 [12月・1月~5月]			16~36
青年部総会開催 青年部幹事長 近藤英彰	11~12	編集後記 広報部副部長 清水弘允			36
清風会ゴルフコンペ 文京支部 梨本竜範	12~13	組合総合名簿の協賛広告について			37
支部便り		賛助会員の入会特典			41
足立支部総会 足立支部長 高橋宏明	13	広告			37~44

時の視点

東京都製紙原料協同組合

第66回 通常総会 開催

日時： 5月23日（月）午後4時15分～

会場： 上野精養軒 3階「さくらの間」

司会 富澤 副理事長

開会の辞 坂内 常任理事

議長 鈴木 副理事長

閉会の辞 高橋 常任理事



去る5月23日（月）、東京都製紙原料協同組合第66回通常総会が開催されました。

会場は木立も一層緑色を増した上野公園内精養軒で新型コロナウイルス感染が続いている状況の中でしたので、参加は理事と監事だけの総勢20名にて行いました。

令和3年の日本の紙・板紙生産量は2,394万トンで昨年比4.7%増、払出は2,193万トンで昨年比2.3%増、消費量は2,275万トンで昨年比2.4%増であった。

生産量の内訳は、紙が1,182万トンで昨年比95.6%、板紙が1,212万トンで昨年比104.5%であった。新聞用紙、印刷・情報用紙、包装用紙の減少はコロナ禍により在宅勤務でリモートワークが続き、新聞用紙198万トンで5.5%減、200万トン割れは50年ぶりで情報収集の多様化に伴い若年層を中心に新聞離れが進んでいることや、広告のネット等へのシフトと言った要因で、減少傾向が続いている。一方、段ボール原紙は1,013万トンの大台、衛生用紙は0.6%微増のプラスだった。

古紙回収量は1,846万トンで昨年比2.3%減。国内での古紙使用量は1,613万トンで、昨年比102.7%である。用途別では紙向けが昨年比95.2%の392万トンに対して、板紙向けが昨年比104.5%の1,212万トンである。品種別では段ボール古紙が1,083万トンで昨年比0.8%増加、新聞古紙は264万トンで昨年比6.9%減少し、雑誌古紙は、270万トンの昨年比5.4%減だった。古紙回収量は前年比43万トン減となったが、国内消費は2.7%

暑 中 御 見 舞

製紙原料問屋

三弘紙業株式会社

代表取締役社長 上田晴健

東京都文京区本郷一丁目三〇一十七
電話 〇三三八一六二一七二(代)

株式会社 グリーン

代表取締役 齋藤浩二

〒270-2221 千葉県松戸市紙敷八七九
電話 〇四七(三九二)一五八八
FAX 〇四七(三九二)二七九四

協同組合出版リサイクルセンター

理事長 藤川達郎

役員一同

東京都製紙原料協同組合

理事長 上田晴健

役員一同

増となった。

古紙回収率は81.1%で、昨年の85%を下回った。また古紙利用率も66%で1.2%ダウンしたが目標である64%を7年連続で上回った。

古紙輸出は9年前のピーク時493万トンから237万トンとなり前年比25.8%減となった。中国が古紙輸入規制を2017年に発表をして昨年は完全輸入禁止で0トンとなったため、最大輸出相手国はベトナムとなり、輸出量は79万トン前年比1%の微増だった。それに対して段ボール原紙輸出は、99万トンの18%増と5年間で43万トン増となった。

昨年もコロナ禍が続く1年であり、緊急事態宣言も再三、発出され社会経済活動も制約を受けた年となったが、1年延期された東京オリンピック、パラリンピックは一応の成功を取めた。また、インバウンド需要や旅行・イベントなどの需要減で紙の落ち込みは大きく、コロナ禍による企業や自治体のリモートワーク浸透で、紙の使用量減少、デジタル化・ペーパーレス化に対応すべきという件もあり、これら変化に如何に対応すべきか我々は大きな課題に直面している。

産業古紙に関しては発生元である印刷所、製本所の数が減少している。この様な市場の変化に対応するには、此方も変化しなければならない。

昨年も青年部を中心とした印刷所、製本所の若手経営者との交流や情報交換が出来ていない。またボーリング大会の開催や製紙工場の視察も中止となった。組合事業も各支部単位での活動は勿論、家庭紙メーカー、製本業界、リサイクル業界との交流も出来なかった。理事及び理事経験者の交流の場である「清風会」も開催されなかった。



開会の辞

事業方針

昨年は新型コロナ感染が依然として収まらず、社会経済活動が停滞し、再三、発出された緊急事態宣言で制約を受けた1年でした。国内の大手企業は増益を更新し、新年度から社員の給与ベースアップが見込まれています。しかし、中小企業にはなかなか恩恵が及ばず、特に我々と関連業界は昨年、天候不順の影響や外出自粛、在宅勤務によるリモートワークにより産業古紙や

暑 中 御 見 舞

製紙原料直納問屋

有限会社 **北信紙業**

代表取締役社長 **高山友生**

本店 東京都台東区松が谷三三一九
吉川支店 埼玉県吉川市大字小松川六三八一

株式会社 **ノボル紙業**

代表取締役 **近藤昌和**

〒110-0012 東京都台東区竜泉三一九一二
TEL 〇三―三三八七三―二七三二
FAX 〇三―三三八七五―〇七五八

株式会社 **國光**

代表取締役社長 **朝倉行彦**

〒110-0015 東京都台東区東上野一丁目二八番一―二号
電話 〇三―(五八一六)七〇五五
FAX 〇三―(五八一六)七〇五六

株式会社 **ヨシカワ**

代表取締役社長 **吉川美知子**

本所 東京都文京区千駄木三―五〇―一三
TEL 〇三―(〇三三三)三八二二―三三二六
FAX 〇三―(〇三三三)三八二二―三三二六
営業所 東京都北区東田端一―一六―七一
TEL 〇三―(〇三三三)三八〇九―一八七二
FAX 〇三―(〇三三三)三八〇九―一八七一

オフィス古紙の回収が低調に推移しました。また、古紙発生量が減る中、人件費・回収コスト増加に加え石油・ガス燃料費の高騰に見舞われています。またロシアのウクライナ侵攻により国際情勢の変化が起きており、今後も注意が必要であります。行動制限の緩和で、人流及び個人消費の回復が見込まれ、ネット通販の拡大や食品・化粧品・健康関連市場の伸びが予想されます。また、コロナ禍による衛生意識の高まりによりペーパータオルの需要増等もプラス要因であります。

世界経済はもちろん国内経済の回復が遅れば、日本の紙・板紙需要の悪化も避けられず、古紙業界を不透明感が覆う状態が続くと思われま

す。古紙発生量の減少、回収コスト、人件費の上昇が続く中、我々組合は引き続き古紙の安定供給に力を入れて頑張らなければいけないと思います。その為にも製紙会社との信頼関係をこれからも維持強化し、お互いにメリットのある価格を維持することが必要であります。

また全原連傘下の組合として認定制度など積極的に協力し、組合が永続的に繁栄出来るよう、有益な新事業にも取り組み活性化につなげたいと思っております。今年度も組合員にとって有益な組合であるように、努力を続けて行く所存です。

- (1) 全原連をはじめとした業界団体との連帯を強め、当組合の意見を反映させる。
- (2) 支部内で勉強会、懇親会を企画し、支部員の交流につなげる。
- (3) 支部間の横断的交流を促進し、地域別・会社別の業態の違いを学ぶ。
- (4) 世代交代を進める為、次代を担う青年部、若手組合員に研修と活躍の場を提供する。
- (5) 海外向け古紙共販事業を実施し、調査・研究をする。
- (6) 各組合員が業務上必要とする備品の共同購入を実施する。
- (7) T P I C O制度の運用と普及。
- (8) 組合員及び組合にメリットのある、賛助会員制度を進める。
- (9) 組合員間のコミュニケーションに資するゴルフコンペ、懇親会等を開催する。



舞 見 御 中 暑

株式会社 齋藤久七商店

代表取締役 齋藤 岳二

本社 東京都荒川区東日暮里四一四一
電話 (三三〇六) 二八九七
FAX (三三〇六) 二七七
八潮 埼玉県八潮市大曾根一、二七八
電話 (〇四八(九九五)) 六二九五

栗原紙材株式会社

代表取締役会長 栗原 正雄
代表取締役社長 栗原 護

〒一六〇〇一四
東京都荒川区東日暮里一一二七一九
電話 (〇三(三八〇六)) 一七五一

製紙原料問屋

株式会社 大久保

代表取締役会長 大久保 信隆
代表取締役社長 大久保 薫

東京都荒川区東日暮里一一四〇一五
https://www.kk-okubo.co.jp
info@kk-okubo.co.jp

製紙原料問屋

松岡グループ

松岡リソース株式会社

代表取締役社長 舛田 愛子

埼玉県八潮市南後谷八九八一
電話 (〇四八(九九六)) 三一一

議案審議

〔組合員総数151名中 本人出席19名、委任状提出者77名、議決権有総数76名〕

第1号議案 令和3年度 事業報告書及び決算関係書類承認の件

令和3年度 事業報告書 工藤（充） 事業部長
// 決算関係書類について

宮内 会計理事

// 監査報告 久保田 監事

第2号議案 令和4年度 事業計画、収支予算案並びに経費の賦課及び徴収方法決定の件

令和4年度 事業計画案 坂内 常任理事
// 収支予算案並びに経費の賦課及び徴収方法について

宮内 会計理事

第3号議案 令和4年度借入金残高の最高限度額決定の件 宮内 会計理事

第4号議案 役員報酬決定の件 議長

以上、第1号議案から第4号議案はすべて原案通り可決されました。

最後は高橋常任理事が閉会の挨拶をされて通常総会は滞りなく終了致しました。



舞 見 御 中 暑

株式会社 廣 田

代表取締役 廣 田 圭 吾

〒116-0014 東京都荒川区東日暮里二丁目八十三

TEL 〇三(三八九二)〇九六八

FAX 〇三(三八九二)五八八二

E-mail:keigo.hirota@hirota-paper.co.jp

製紙原料問屋

株式会社 富 澤

代表取締役社長 富 澤 進 一

本 社 埼玉県川口市元郷三丁目三十一番二階

電話 〇四八(二二七)三〇九八

事業所 川口・三芳・厚木・草加・蓮田・所沢・川崎

株式会社 須 賀

代表取締役 須 賀 清 文

東京都荒川区東日暮里二丁目八十一番
電話 (三八九二) 六二二二四

機密文書の安全処理

株式会社 シ マ ム ラ

代表取締役 島 村 拓 也

東京都北区昭和町一丁目一八

電話 〇三(三八九四)七四一九

FAX 〇三(五六九二)四二八八

www.shimamura_web.co.jp



理事長挨拶

東京都製紙原料協同組合

理事長 上田 晴健



昨年の総会で理事長に任命されて一年が経ちました。本年度も宜しくお願い致します。

コロナ禍で組合の活動が制限され、組合員の皆様に十分な情報を提供できない状況が続いております。理事会においても、一部リモート会議も併用し完全な形（対面での理事会）での開催は、まだ出来ておりません。本年度は平常な状態での社会活動がなされるよう切に願います。

コロナ禍において紙の需要は変化しデジタル化の波が押し寄せております。古紙の発生は減少し特に産業古紙の発生減は深刻な状態になっております。古紙回収の現場において一部売値に匹敵するような価格帯も提示されるような話も耳にしております。冷静な判断、対応が求められます。

当組合は集荷業と問屋業ともに組合員になっていただいている組合です。集直一体となりこの難局を乗り越えていかななくてはなりません。集荷業者は問屋としっかり連携を取り、また問屋業者は集荷形態が崩壊しないようきっちりと対応をお願いしたいと思います。

今年度において更なる難局が予想される中、しっかりと情報提供をし、業界に必要なことを発信できるよう皆様方のご協力のほどお願い申し上げます。

第60回 永年勤続従業員表彰

尚、毎年総会終了後に開催しておりました永年勤続従業員表彰式は、コロナ禍のため、各組合員の会社にて行ないました。

表彰者は全部で、4社、31名（女性6名）でした。

表彰従業員氏名

□ 男性 ◆ 女性（順不同、敬称略）

〔勤続20年以上〕 1名

□神田 禎夫 (有)富士紙業

〔勤続15年以上〕 7名

◆大澤 真寿美 (株)グリーン

暑 中 御 見 舞

株式会社

藤川紙業

代表取締役 藤川達郎

東京都荒川区西日暮里二丁目二二番
電話 (三三〇七) 九三三
FAX (三八〇七) 九三四
〇七

和幸紙業株式会社

代表取締役 宮内啓悟

〒一〇〇〇一一
東京都台東区三ノ輪一丁目一十三番
電話 (三三七三) 五六一一
FAX (三八七三) 八六一三

株式会社

赤松商店

代表取締役会長 田中淳一
代表取締役社長 赤松源一

東京都葛飾区堀切四丁目十六番十一
電話 (三六九七) 四二五一
FAX (三六九四) 六二五一

株式会社

新井商店

代表取締役会長 新井重樹
代表取締役社長 新井勝夫

東京都台東区根岸五丁目十四番十三
電話 (三八七三) 九二一一
FAX (三八七三) 九二一四

新井商店グループ

- ◆田中 博子 グリーンロジテック (株)
- 新村 政宏 グリーンロジテック (株)
- 兒玉 章夫 美濃紙業 (株)
- 越智 正行 美濃紙業 (株)
- 田村 哲夫 美濃紙業 (株)
- 高久 武 美濃紙業 (株)

〔勤続10年以上〕 9名

- 鈴木 靖啓 (株) グリーン
- 土屋 賢一 グリーンロジテック (株)
- ◆福田 峰子 美濃紙業 (株)
- 日下田 義典 美濃紙業 (株)
- 服部 勝 美濃紙業 (株)
- ◆佐藤 智美 美濃紙業 (株)
- 横田 和也 美濃紙業 (株)
- ◆鈴木 由美子 (有) 富士紙業
- 浅野 順二 (有) 富士紙業

〔勤続5年以上〕 14名

- 伊藤 嘉康 (株) グリーン
- 井上 誠 (株) グリーン
- 外塚 弘介 グリーンロジテック (株)
- 伊藤 康平 グリーンロジテック (株)
- 二瓶 大海 グリーンロジテック (株)

- 佐竹 伸男 グリーンロジテック (株)
- 宅間 年宏 美濃紙業 (株)
- 長田 俊哉 美濃紙業 (株)
- 佐藤 佑亮 美濃紙業 (株)
- 東島 佑典 美濃紙業 (株)
- 高根 裕之 美濃紙業 (株)
- 石田 勝彦 美濃紙業 (株)
- 佐藤 知宏 (有) 富士紙業
- ◆白野 ひとみ (有) 富士紙業

永年勤続従業員表彰を受けての感想

美濃紙業 (株) 兒玉章夫

この度は永年勤続表彰を頂きまして誠にありがとうございました。

入社してからは、会長、社長、はじめ各営業所の所長、現場の方々には大変お世話になり、感謝の気持ちでいっぱいです。あっという間の15年間でしたが頑張ってこられたのは自分の周りの皆様のおかげだと思っております。

「フォア・ザ・チーム」会社のために自分がどのように役立てばいいのか？を常に念頭に置き、業務に取り組んでできました。(ちょっとカッコつけすぎ・・・)

暑 中 御 見 舞

美濃紙業株式会社

代表取締役会長
代表取締役社長 近藤 行輝 勝

本社 東京都足立区千住東二丁目二十三番三
電話 〇三(三三)八八二四九二二(代)
FAX 〇三(三三)八八八六四三九

株式会社 丸十商店

代表取締役 高橋 徳行

東京都足立区本木二丁目一〇一
電話 〇三(三三)八四九七二〇一

株式会社 増田商店

代表取締役 増田 唯之
専務取締役 増田 悦宏

本社 東京都葛飾区立石二丁目三十一番七
電話 〇三(三三)六九四八八二四
足立営業所 東京都足立区東和五丁目二二番〇
電話 〇三(三三)六〇五八六六四
市川営業所 千葉県市川市田尻一丁目九番一八
電話 〇四七(三七)六四二〇八

大村紙業株式会社

出版物改装・製紙原料一般
商品管理・倉庫業登録第七二四九号
代表取締役社長 大村 直紀



本社 埼玉県春日部市新宿新田十四
〒344-0113
TEL 〇四八(一七)一八〇〇一
FAX 〇四八(一七)一八〇〇五
URL http://www.ohmurashigyo.com/
E-mail: ohmura-n@ohmura-inc.jp

また、職種は営業職ではありませんが、自分の受託した仕事（特に機密書類の回収・処理）には、常に回収時現場には行き、社員と一緒に汗をかき積み込み作業をしてきました。これによりお客様から信頼されるようになり「美濃さんをお願いすればきっちり仕事をしてくれる！安心だ！」というありがたい言葉も頂戴してきました。営業冥利に尽きます。

これからも会社が雇用して下さる限り、この気持ちを忘れずに頑張っていきたいと思います。ありがとうございました。



時の話題

輸出市況について

国際紙パルプ商事（株）

貿易課 課長 谷田 浩一

古紙輸出市況は先行き不透明な状況が続いており混迷を極めている。ロシアのウクライナ侵攻は、我が国の製紙産業にも甚大な影響を及ぼしており、燃料・チップ・パルプはもちろんのこと、紙・板紙、そして古紙においても影響が出始めている。欧州からの印刷用紙の輸入が殆どストップしており、国内メーカー品の需要を促し、新聞及び雑誌古紙の不足感が増している。また、ロシアからインドへの新聞用紙の輸出がストップ、アジア市場において日本産新聞古紙が高騰している。欧米の新聞用紙メーカーは新聞紙の需要減により生産中止や段原紙などへの転抄を図ってきた。その結果、今やロシアが新聞用紙の世界の工場となっている。一方、インドでは識字率の向上により印刷物が浸透、新聞紙が最も信頼される情報媒体になっており、デジタル化との競争に晒され

暑 中 御 見 舞

製紙原料問屋

株式会社
藁科商店

代表取締役 藁科 朋幸

〒123-0851 東京都足立区梅田五十一一八一六
電話 (三三四九) 二三一六
FAX (三三八七) 七七八八

王子浮間古紙センター株式会社

代表取締役社長 野田 豊治

本社 東京都北区浮間五十一一七
電話 〇三(三九六七)六二三六

株式会社
小池商店

代表取締役 小池 茂男

東京都新宿区新宿一丁目二十番二号
電話 〇三(三三五四)九三二一
FAX 〇三(三三五四)九三二二

株式会社
長井紙業

代表取締役 長井 健二

〒162-0052 東京都新宿区戸山一丁目一十五
電話 〇三(三三〇三)一六五三
FAX 〇三(三三〇三)一七九〇

ている諸外国とは対照的に高い消費量を誇っている。21年の消費量は220万トン、その内の約半分は輸入品で、輸入先はロシアが35万トン、次いでカナダ30万トンとロシアとカナダへの依存度が高い。このロシアからの輸入が途絶えている。欧州大手の海運会社は経済制裁の一環としてロシアに寄港しないことを決定、ロシアの銀行に対する制裁も貿易業務を更に困難にした。そして不足分を補完すべくインドから韓国や東南アジアの新聞用紙メーカーに大量の注文がなされている。

インドでは新聞用紙の生産において過去10年間投資が行われていない。古紙が確保できないからである。行政回収が未整備であり家庭やオフィスなどで発生する古紙は、殆どがゴミと一緒に廃棄されている。また、コロナのパンデミックにより新聞用紙を生産する工場が閉鎖され、輸入品への依存度が高くなっていった。新聞社はページの削減を行い、また需要の低い農村部への版の送付を取りやめるなど対処しているが、多くの中小新聞社が閉鎖に追い込まれている。インド新聞協会に聴取したところ本気で古紙回収システムを構築しようと動き始めている。

韓国や東南アジアの新聞用紙メーカーによれば、

インド向け輸出は増加しているが、数年前にマシン停止や転抄を行っており生産余力はあまりなく、既に生産能力は限界に達している。しかしながら、新聞古紙の調達には困難で、米国からの入荷が激減している中、日本から高値で購入せざるを得ない状況となっている。製品価格も上昇しており、古紙調達価格に余裕が生まれている。韓国メーカーは今後更に日本産の新聞古紙が上昇する可能性を示唆している。新聞古紙が手に入らなければ、雑誌や上物の価格上昇にも波及するであろう。一部の船会社がロシアからインド向けのサービスを再開したとの情報もあるが、戦争が終結しても正常化まで時間を要し、新聞古紙の争奪戦は長期化するであろう。

段古紙市況は中国景気に大きく左右される。ロックダウンの解除により明るい兆しと捉えた一部のアジアメーカーは積極的な古紙調達を再開した。中国経済の実態は想像以上に悪く、回復状況を注視する必要があるが、21年後半から続く中国経済の低迷は政府が調整した要素も大きく、制限緩和によりEコマース市場の安定的な拡大とともに急ピッチで回復に向かうものと思われる。引き続き高値レンジでの市況変動が予想され、海上物流の混乱や欧米品の入荷不安定さもあり、

舞 見 御 中 暑

製紙原料

有限会社 **坂田亮作商店**

代表取締役社長 **坂田 智亮**
顧問 **坂田 智亮**

〒153-0042 東京都目黒区青葉台三十一番一五

TEL 〇三(三四六)一八六九
FAX 〇三(三四六)七五六九

製紙原料直納問屋

株式会社共益商会

代表取締役社長 **赤染 マリリン**

本社 東京都品川区南大井六八八十一

電話 〇三(七六三)九四三一
品川・横浜・横浜資源化センター
営業所 フリーピンイサベラ支店 フラカン支店
海外拠点 (有)丸栄 (株)永野紙興
関連会社

製紙原料問屋

株式会社 **梶谷商事**

代表取締役社長 **梶野 隆史**

本社 東京都杉並区堀ノ内三十三

電話 〇三(三三二)五四一(代)
営業所 埼玉県入間市狭山ヶ原三二二
電話 〇四(一九三)四六二六

新井紙材株式会社

代表取締役 **新井 重雄**

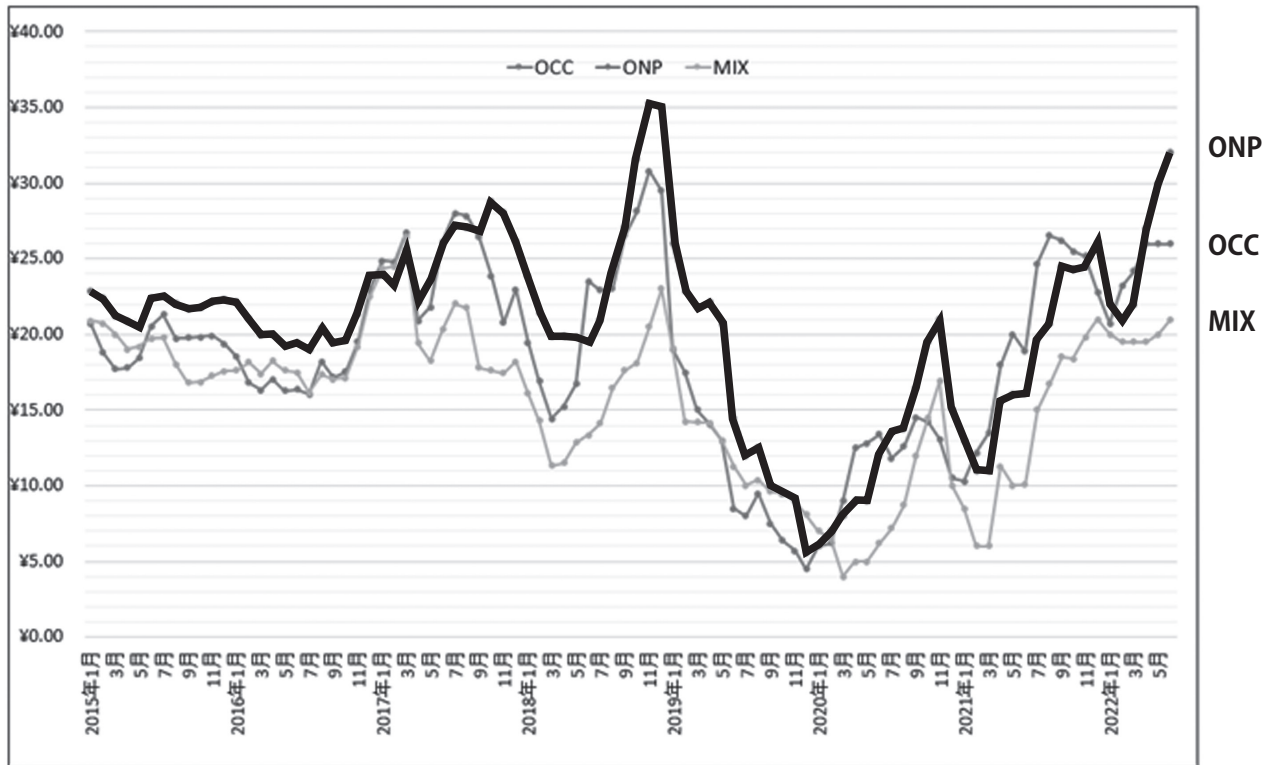
東京都港区麻布十番二一七
電話 〇三(三四〇)八五八六二
FAX 〇三(三四〇)八五一〇七

当面の間、日本産は東南アジア向けを中心に大幅な下落は考え難い。

我が国の古紙輸出相場は、国内需要、中国需要、欧米景気、海上物流、その他様々な要素が複雑に

入り混じり形成されるが、時に思惑により価格が変動する。商社と問屋は目先の利益を追求してしまう傾向がある。特に昨今の商社による異常な高値の付け方が危惧される。中長期的な視野に

輸出向け店頭価格推移 (2015年1月～2022年6月)



舞 見 御 中 暑

製紙原料・産業廃棄物収集運搬業

有限会社 石橋商店

代表取締役 石橋隆寛

〒131-0033 東京都墨田区向島三十一番十一
電話 〇三(三六二二)四四五九
FAX 〇三(三六二二)四四二八

むさし野紙業株式会社

代表取締役 安立博信

埼玉県川越市大字下広谷四〇四番地一
電話 〇四九(二三九)三四五六
FAX 〇四九(二三九)三四五五

株式会社 坪野谷紙業

代表取締役社長 坪野谷 悟輝

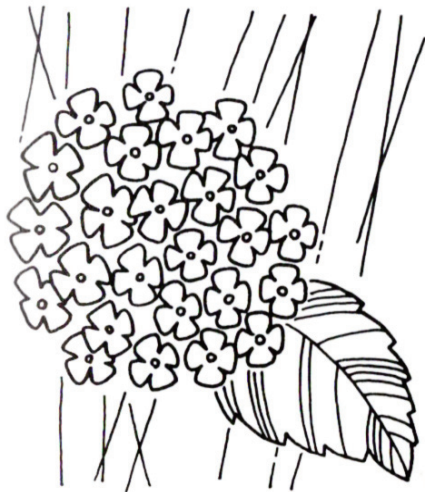
本社事務所 栃木県小山市出井一九五―四
電話 〇二八五(四四五)〇〇五
東京営業所 東京都中央区築地二一八―一
永谷タウンプラザ七〇三
電話 〇三(三五四)六一五三

株式会社 新央

代表取締役 直江 恵介

本社 〒131-0043 東京都墨田区立花六一―二一―一六〇三
川口営業所 〒334-0076 埼玉県川口市本連二―一―二五
電話 〇四八(二八八)五五一八

立った販売・購入政策がなければ全体の利益を毀損する。発生減の中で、結局は利幅を失うだけでなく、紙リサイクルの安定化にマイナスの結果となる。業界としての脱炭素社会を目指すためにも国際情勢に振り回されないしっかりした業界構造基盤が必要であると改めて感じる。



青年部総会開催

青年部幹事長 近藤英彰

令和4年5月17日(火)、青年部の令和4年度通常総会を上野東天紅にて開催しました。昨年の総会は新型コロナウイルスの緊急事態宣言中であったため、青年部員の皆様から事前に提出された議決書を以って役員のみで実施しましたが、今回はこれまで通り皆様にご出席頂き開催をすることができました。また組合本部より、上田理事長をはじめ、富澤副理事長、朝倉常任理事にご出席を賜りましたこと、改めて皆様に御礼申し上げます。

当日は青年部員数現在40名中、当日出席者16名、委任状による出席が17名となり、法定数を満たし成立致しました。



暑 中 御 見 舞

製紙原料問屋

有限会社 **黒田商事**

代表取締役 **黒田真司**

本社 埼玉県川口市里四五一
電話 (048) 281-1863 (代)
新第2営業所 電話 (048) 284-1846



株式会社 **工藤商店**

代表取締役社長 **工藤裕樹**

〒一七四〇〇六三
東京都板橋区前野町四一四〇一八
電話 (03) (三九六五) 五二〇一
FAX (03) (三九六五) 五二〇五

ISO27001:2013 取得
エコアクション 21取得
<http://www.kudogroup.co.jp>

製紙原料問屋

株式会社 **桂紙業**

代表取締役社長 **山俊彦**

東京都北区桐ヶ丘一―二十一十二
電話 (03) (三九〇六) 一一二二(代)

株式会社 **松井紙業**

代表取締役 **松井隆宏**

本社 〒135-0012 東京都江東区海辺十一―四
電話 (03) (三六四七) 一五六九(代)
FAX (03) (五六九〇) 一八九九(代)
倉庫 〒135-0012 東京都江東区海辺一―一〇
携帯 (090) 一三〇六二―二四〇三

司会進行役として皆川会計に務めて頂き、第一号議案から第五号議案まで滞りなく審議を終了することができました。

昨年の事業は、緊急事態宣言や蔓延防止等重点措置に伴い活動が制限されてしまいましたが、今年一年間は、感染防止に努めながら極力これまでと同じような活動を企画し進めて参りたいと思います。

業界としましては、紙媒体の減少、人手不足や資材、燃料高騰による固定費増など課題が多くありますが、組合本部の活動の手助けと知識向上をはかれるような活動を計画していきたいと思しますので、引き続き皆様ご協力を賜りますよう今後とも宜しくお願い申し上げます。



清風会ゴルフコンペ

文京支部 梨本竜範

4月21日に千葉県の平川カントリークラブにて清風会ゴルフコンペを開催しました。前日は雨で天気予報も雨模様だったのですがプレー中は快晴で夕方から雨の一日で晴天の下でプレーが出来て良かったです。

コロナ禍蔓延防止解除後のゴルフコンペだったので参加者も少し多めの14名で8時40分にスタート。競技はハンデ戦で行われ速いグリーン等に苦勞しながら久々のゴルフコンペを皆様楽しまれたと思われま。

結果はハンデ、メンバーなどに恵まれ私、梨本が優勝することが出来て、ベスグロに近藤行輝理事、ドラコン全2ホールは高橋宏明理事など各賞発表がありました。



謹 賀 新 年

製紙原料問屋

株式会社 起 多 邑

代表取締役社長 工 藤 充 彦

本 社 東京都千代田区神田三崎町二丁目十八番一

電 話 〇三(三二六)七七七八七

営 業 所 埼玉県戸田市美女木四丁目十九番七

電 話 〇四八(四二二)八二九九五

皆川商事株式会社

代表取締役 皆 川 三 彦

東京都板橋区舟渡一丁目九番十一

電 話 〇三(三九六)二四二七

F A X 〇三(三九六)七六〇三

製紙原料問屋

古田産商株式会社

代表取締役 古 田 敏 一

本 社 東京都板橋区舟渡一丁目七番二

電 話 〇三(三九六)七六七一

F A X 〇三(三九六)七六〇〇

浮間工場 東京都北区浮間四丁目二番一六

製紙原料

株式会社 辻 紙 商 店

代表取締役 辻 忠 敏

〒 335-0012 埼玉県戸田市中町二丁目十六番一

電 話 〇四八(四三二)〇四五八

F A X 〇四八(四三二)〇五五九

今回、細かい成績は公表しませんが楽しいゴルフコンペでした。お忙しい中参加された方、毎回幹事をして下さる廣田理事、ありがとうございます。次回は10月20日に清風会ゴルフコンペを開催しますので清風会の方多数の参加、宜しくお願いします。

支 部 便 り

足立支部総会を開催

足立支部長 高橋宏明

令和4年5月27日(金)北千住、銀座アスター千住賓館に於いて足立支部総会を13名参加にて開催しました。来賓として本部より鈴木副理事長・安立城南支部長にも来て頂きました。



総会はスムーズな進行により全ての議案承認を頂き終了し、懇親会に移行しました。途中から、足立区選出衆議院議員「土田しん」先生がお見えになり祝辞を頂きました。最後に、赤松理事に締めていただき散会となりました。

台東支部総会を開催

台東支部 近藤達也

令和4年4月28日(木)ホテルサンルート浅草「肉キッチンBOICHI」にて、支部員8名参加のもと、令和4年度台東支部総会を開催致しました。近藤昌和支部長を議長に選出し、すべての議案が承認され無事終了致しました。



暑 中 御 見 舞

SAITO&CO.,L.T.D



株式会社

齋藤商店

代表取締役 齋藤米蔵

本社 東京都千代田区神田神保町一四六
電話 〇三(三二九三)七七〇一

製紙原料問屋

株式会社

庄司紀昭

本社 東京都千代田区神田三崎町三十四一〇
電話 〇三(三二六二)〇五八五(代)
戸田営業所 埼玉県戸田市早瀬一三三一二二
電話 〇四八(四二二)一一一〇(代)

今回も多数の暑中名刺広告をいただき、ありがとうございました。

広報部



総会終了後、感染対策をした上で、2年ぶりの懇親会を開催致しました。A5ランク和牛のステーキ、ローストビーフなどを堪能しながら楽しいひと時を過ごしました。

業界はコロナにより厳しい状況が続いておりますが、組合員一丸となり乗り越えてまいります。

山手支部総会を開催

山手支部 長井義人

山手支部総会は令和4年4月16日（土）「ちくりん坊」で新型コロナウイルス対応のため短縮での総会を行いました。

議案

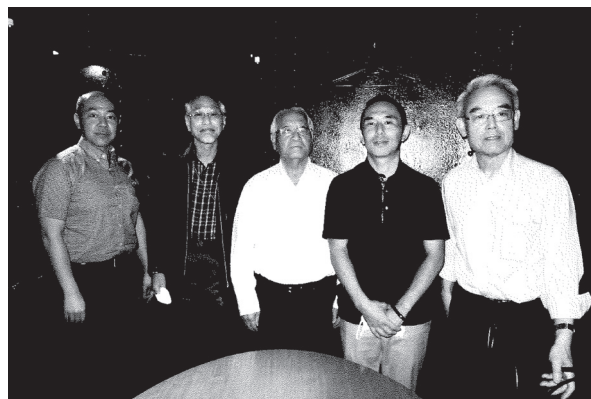
- 第1号議案 令和3年度事業報告の件
- 第2号議案 令和4年度事業計画の件
- 第3号議案 令和3年度決算報告承認及び監査報告
- 第4号議案 令和4年度予算案承認の件
- 第5号議案 評議委員改選の件

コロナウイルス感染の中、皆様に出席していただき、支部長からすべての議案が承認されたことを報告され無事に総会を終わりました。

文京支部総会を開催

文京支部長 齋藤浩二

5月18日、青龍門池袋店にて18時より総会を開催しました。支部長より第1号議案から第4号議案にたいして慎重審議の要請を促し、定足数並びに委任状含め議決権が行使できることを全員で確認しました。梨本会計から令和3年度事業報告書承認の件、令和3年度会計報告承認の件、令和4年度収支予算（案）承認の件、令和4年度事業計画（案）の説明があり、出席者全員の賛同をいただき、総会を閉会しました。



ことわざミニ知識♪

「釈迦に説法」（しゃかにせっぽう）

自分よりもよく知っているその道の専門家に対して、自分の方が詳しいような顔をして教える愚かさのたとえ。

支部スケジュール

千代田支部

スケジュール未定

文京支部

支部会 7月19日（火）青龍門・池袋
納涼会 8月18日（木）場所未定
支部会 9月20日（火）すし常本店

台東支部

納涼会 7月開催（日にち場所は未定）
支部会 未定

荒川支部

スケジュール未定

足立支部

スケジュール未定

山手支部

支部会 7月19日(火) 場所未定
 支部会 8月と9月は休会
 旅行会 9月3日～4日 場所未定

城南支部

ゴルフコンペ 8月25日(木) 富士ゴルフコース
 支部会 未定

江墨支部

スケジュール未定

城北支部

支部会 7月～9月は休会

8月11日(木)～16日(火)事務局 夏季休暇
 (祝土日含む)

お 知 ら せ

〔7月会議〕

7月 5日(火) 共販輸出検討委員会 (pm4:15～)
 組合会議室 (TV会議併用)
 // 理事会 (pm4:30～) 組合会議室
 (TV会議併用)

7月20日(水) 古紙センター地区委員会 (pm4:00)
 古紙センター会議室 (TV会議併用)

〔8月会議〕

8月 3日(水) 古紙センター業務委員会 (pm1:30)
 センター会議室 (TV会議併用)
 // 全原連役員会 (pm3:00)
 センター会議室 (TV会議併用)

* 8月理事会は休会

〔古紙価格〕**〔東資協の古紙4品の標準売値〕**

令和4年5月10日現在
 新聞 6円～8円(横ばい)
 雑誌 2円～4円(横ばい)
 段ボール 5円～8円(横ばい)
 色上(並) —

〔組織変更〕**代表者変更及び本社移転**

〔城北支部〕 (株) 久米川紙業

取締役会長 吉浦 高志

代表取締役社長 吉浦 亜矢子 令和4年3月より
 移転先: 〒189-0025 東村山市廻田町4-11-7
 令和4年2月22日より

代表者変更

〔山手支部〕 王子浮間古紙センター (株)
 新代表 代表取締役社長 野田 豊治

社名変更

〔城北支部〕 (株) 辻商店→新社名 (株) 辻紙商店

住所変更

江墨支部: 畔上商店 代表者 畔上 竜太
 新住所 墨田区太平4-14-13 藤沢ビル1階
 電話・FAX番号は変更なし

〔令和4年度ランク変更〕

今期は該当なし

〔組合員脱退〕**〔令和4年3月末〕**

山手支部: 桜井商店 (代表者 鈴木宣明)
 廃業 令和4年3月31日付
 台東支部: 近藤商店 (代表者 近藤義昭)
 廃業 令和4年3月31日付

〔訃報連絡〕

山手支部：斉藤紙業の代表者 斉藤美一 様
 (享年85)が令和4年1月2日にご逝去されました
 謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

荒川支部：(株)富澤(代表者 富澤進一様)の
 ご母堂 富澤禮子 様〔享年82〕が令和4年
 5月25日(水)にご逝去されました。謹んでご
 冥福をお祈り申し上げます。

〔その他〕

・組合会館 2階テナント契約

2階テナント入居について 大和ハウス工業(株)
 「現場事務所」令和4年2月17日より期間 1年間

会議概要〔12月・1月～5月〕

1 2月定例理事会

〔令和3年12月3日(金)〕 於) 組合会議室

出席理事20名・監事0名

TV会議併用(内リモート参加7名)

理事長挨拶

師走の忙しい中、理事会へご参加下さりありがと
 うございます。今年も大変な1年で、コロナの影
 響で経済は停滞し産業古紙の発生が悪く、依然と
 して回復していない状況にあります。古紙市況は
 今年の前半は余剰で、後半はややタイトな傾向と
 なってきています。発生が落ちすぎてタイト感が
 出ている場合は、業界としては最悪な状態とな
 ります。扱いが減ってタイト感がでているので、過
 当競争の原因になりかねないので懸念されます。
 お互いに協力し情報交換をしながら冷静な判断を
 していければと感じています。

〔各部報告〕

〔直納部〕

12月度の共販輸出は、裾物の段ボールについて
 輸出業者4社から札が入りました。他、3社は入
 札辞退。入札の結果、国際紙パルプ商事(株)で
 実施する事になりました。仕向地はタイ、台湾。
 業者コメントでは、「11月に入り輸出価格は下
 落傾向である。欧米からアジア向けの輸出が回復
 しているため、更なる下落も考えられる。」と
 の事。

上物については、輸出業者1社から札が入りまし
 た。入札の結果、参加委員から発生不足により数
 量の確保が不透明等の理由で、スキップ(上物共
 販輸出見送り)となりました。

裾物(ミックス)に関しては、輸出業者3社より、
 すべて入札辞退の連絡が入りました。

〔古紙輸出市況〕

OCCは弱含み傾向が強くなってきています。米
 国AOCC(#12)は、東南アジア向け\$275
 /mt、台湾向けで\$265/mtと11月に入り
 それぞれ\$25mt~\$30mt下落し、日本
 品もそれに順じて下落している。米国において感
 謝祭及びクリスマス需要向けの生産が一段落し、
 米国内メーカーの古紙調達が悪くなったため、輸出
 向けに余裕が出てきたのが要因である。クリスマ
 ス需要期明けは米国の発生期となるため今後更なる
 下落も予想される。

一方で、ONPとMIXは11月に入り韓国とイ
 ンドネシア向けで\$10mt~\$20/mt上昇
 した。欧米からの輸出量が減少し日本への引合い
 が強くなったためである。しかし、欧米からの輸
 出量はOCC同様に徐々に回復しており、既に上
 値は重たく今後下落する可能性が高い。

〔海上物流〕

東南アジア向けのブッキングが非常にタイトな状
 況となってきた。古紙のサービスを年内ストップ
 する船社が相次いでいる。今のところ輸出量が減
 少しているためか、深刻な状況にはなっていない

が、年末の輸出手配に関し商社間では不安が広まっている。また、海上運賃も10月以降上昇を続けており、本年1-2月以来の高水準となっている。

〔上物〕

パルプは中国の需要低迷に伴いの価格は軟化傾向にある。しかしながら落ち着きのある価格下落に留まっており、その影響で発生の悪い上白、白アートなどは国内メーカーに引き合いが強いままの状態が継続している。発生が落ち込んでいる産業古紙全体がタイトな状況になっている。

家庭紙はパルプ物・輸出品のシェアが伸びており古紙物の動きは良くない。それにより生産(消費)は悪いがそれ以上に古紙の発生が悪い。白板などの需要は回復傾向にありタイト感が一層増している。緊急事態宣言の解除によりお土産等の箱需要も考えられるが、白板に使用する上物古紙・雑誌古紙ともに発生が非常に悪く、家庭紙同様タイト感が強まると思われる。

〔製品市況・トピックス〕

白板紙の国内出荷は前年同月対比で9%増(7ヶ月連続の増)

新聞古紙の国内出荷は前年同月対比で6.1%減(4ヶ月連続の減少)

印刷情報用紙の国内出荷は前年同月対比で3.2%増(6ヶ月連続の増加)

衛生用品の国内出荷は前年同月対比で6.2%増(2ヶ月連続の増加)

トイレットペーパー・ティッシュ・タオルペーパーともに増加となっています。

〔返本関係〕

11月の発生は前年対比で97%。10月の書籍発行点数は6,053点でマイナス0.63%。1日に約200冊の新しい本が出る。雑誌の発行部数マイナス11.7%で特に週刊誌がマイナス17.2%。週刊誌が落ちると切付けに影響が出

てくる。

〔集荷部〕

先日、印刷関係の方と集荷部部長と副部長の三人で情報交換をしました。印刷関係では資材の価格の変動が激しく仕事の発注が増えず、見積もりを出すのも大変だとの事。

他の集荷部員より：

産業古紙の発生が少なすぎて、発生状況について他の集荷部員からよく聞かれる事が多い。

集団回収では段ボールの発生が多いのが目立つ。

11月の終わりごろから大きな印刷会社や製本会社が休業しているケースがある。

一部で過当競争が出てきており対応に困っている。

製本や印刷系の発生が本当に悪い。在庫も少なく厳しい状態である。

産業古紙は、コロナ禍が終わったとしてもこの状態が続くと考えて対処しなければと考えています。

〔広報部〕

広報11月号は1月合併号として12月下旬にお送り致します。例年通り「時の視点」では、理事長及び、副理事長、PRC理事長、それぞれからの新年の挨拶を掲載しますので原稿の提出をお願い致します。「時の話題」では青年部セミナーを詳掲載予定です。広報に掲載出来る原稿が少ないのでご協力をお願いします。

〔青年部〕

青年部に新部員が入る予定。そのメンバーを含めて「パワハラ対策委員会」を青年部で結成したいと考えています。

〔審議・検討・報告事項〕

協議事項

- (1) 合同新年会開催について・・・令和4年1月開催の合同新年会は中止といたします。
- (2) 関係団体新年会について：

全原連 1月27日中止、古紙センター互例会
1月6日中止、関東商組 1月20日中止
との連絡がありました。

尚、他団体で新年会を開催予定なのが、東印工
1月11日開催と製本工組1月13日開催です。
東京協組への招待を受けましたが、どちらも
欠席での回答をしました。

- (3) 官公庁挨拶廻り（都庁及び経産省）は
中止とします。
- (4) 「古紙回収の現状について」のお願い書の提案
今の所、正式に作成して渡す時期ではないと判断。
- (5) 「パワーハラスメント防止法措置」について
廣田青年部長が青年部で委員会を立ち上げ
内容を詰めていく趣旨を提案。了承を受け
準備にかかる予定。
- (6) ホームページ掲載追加事項
組合員の特典とT P I C O（個人情報保護
体制制度）に対してホームページに掲載が
決定。
- (7) 組合事業収入についての内訳
組合収入の約50%が賦課金より、テナント
家賃収入が約20%、組合事業収入からが
30%になる事の報告が事務局よりあった。

〔その他〕

安全防災について：ベラーに貼るマグネット
シートについて大久保薫理事より説明があった。
購入申し込みは、東京協組または全原連に申し込
む。1セット7枚 3,000円

〔支部報告〕

台東支部：11/26忘年会（ビューホテル）
荒川支部：1/8に「宮川亭」で新年会開催予定
山手支部：12/18忘年会
城南支部：予定なし
江墨支部：12/18忘年会
城北支部：年内は予定なし

〔全原連関係〕

雑紙利用促進検討委員会の検討状況・・・今
後、自治体に対して雑紙の回収方法などについて
アンケートを取る予定。

古紙センター業務委員会

〔令和3年12月2日（木）〕 pm1:30～
於）古紙センター会議室（TV会議併用）

- 〔1〕 集団回収実施団体への感謝状贈呈について
（関東地区委員会、中部地区委員会推薦）
- 〔2〕 「全国小中学校“紙リサイクル”コンテスト
2021」の応募状況について
応募締め切り 令和3年12月10日（金）
表彰式（予定）令和4年3月5日（土）14時
ホテル東京ガーデンパレス
- 〔3〕 中長期的・持続可能な紙リサイクルに向け
課題整理
- 〔4〕 古紙の需要・市況動向について
＊ページ数の関係で割愛させていただきます。

古紙センター関東地区委員会

〔令和3年12月17日（金）〕 pm3:00～
於）古紙センター会議室（TV会議併用）

〔需要動向〕 21 / 11月 単位トン、
（ ）は対前年同月比、在庫の（ ）は在庫率

〔関東商組 32 社実績〕

〔新聞〕	仕入	34,521(94.2%)
	出荷	33,023(90.3%)
	在庫	7,731(23.4%)
〔雑誌〕	仕入	33,647(98.4%)
	出荷	33,111(94.8%)
	在庫	5,921(17.9%)
〔段ボール〕	仕入	138,556(99.9%)
	出荷	139,103(98.2%)
	在庫	12,391(8.9%)

〔関東・静岡実績〕

〔新聞〕	入荷	116,622(94.3%)
	消費	112,102(82.2%)
	在庫	61,814(55.1%)
〔雑誌〕	入荷	117,082(99.2%)
	消費	117,746(102.6%)
	在庫	36,809(31.3%)
〔段ボール〕	入荷	383,478(104.1%)
	消費	387,744(100.7%)
	在庫	83,339(21.5%)

〔業者側コメント〕

①〔新聞・雑誌・段ボール〕 関東 32 社 11 月報告

	新聞		雑誌		段ボール	
	前月比%	前年比%	前月比%	前年比%	前月比%	前年比%
仕入	106.2	94.2	101.7	98.4	99.7	99.9
出荷	100.0	90.3	97.4	94.8	98.7	98.2
在庫		93.9		102.5		104.6
在庫率		23.4		17.9		8.9

3品合計の在庫率は12.7%であり、6ヶ月連続で適正在庫率を下回る状況が続いている。

②三紙会古紙発生量報告

	11月		12月	
	前月比%	前年比%	前月比%	前年比%
段ボール古紙	100.3	101.6	115.0	100.2
新聞古紙	106.0	97.7	110.0	97.5
雑誌古紙	102.2	100.1	115.0	97.5

〔上物古紙〕

上物古紙の11月の発生は、前月に引き続きDIP向け・家庭紙向け共に低調であった。DIP向けは大きな変化はなく停滞している。家庭紙向けは秋の需要期にも関わらず、生産は増加せず、発生も低調に推移している。12月に入っても発生の回復は見られず、家庭紙向けは需給がタイトになってきており、今後の供給に不安がある。

〔メーカー側コメント〕

①新聞古紙

	発注	入荷	消費	在庫
11月	やや増加	減少	増加	横ばい
12月	横ばい	減少	やや増加	減少
1月	横ばい			

②新聞古紙

	発注	入荷	消費	在庫
11月	横ばい	減少	減少	減少
12月	横ばい	減少	横ばい	減少
1月	横ばい			

③段ボール古紙

	発注	入荷	消費	在庫
11月	横ばい	減少	減少	減少
12月	横ばい	減少	計画通り	増加
1月	横ばい			

1月定例理事会

〔令和4年1月7日（金）〕於）組合会議室
出席理事16名・監事0名・TV会議併用
（内リモート参加4名）委任状参加2名

理事長挨拶

昨年末よりしばらく落ち着いていた新型コロナが、オミクロン株の感染拡大で状況が読めなくなっています。我々業界では現場が8割9割を占める業種ですので、ひとたびコロナが感染してしまうと業務が機能しなくなってしまいます。経済が停滞すると産業古紙の発生が少なくなり厳しい状態になってしまうと予想されます。こんな状態の時こそ、問屋と集荷が協力し合い情報交換をして良い方法、対策を考えていく必要があるのではと考えています。本日も限られた時間ですが、活発な意見を出していただきより良い会議としたいと思います。

〔各部報告〕

〔総務部〕

組合会館テナント更新について： 2階「T's クリエイト」が現状と同内容で更新（令和3年12月22日～）しました。3年契約となります。

〔直納部〕 12月度の共販輸出は、裾物の段ボールについて輸出業者3社から札が入りました。他、4社は入札辞退。入札の結果、日商岩井紙パルプ（株）で実施する事になりました。仕向地は台湾又はベトナム。業者コメントでは、「輸出価格は若干の弱含みある」との事。

上物については、輸出業者1社から札が入りました。入札の結果、参加委員から発生不足により数量の確保が不透明等の理由で、スキップ（上物共販輸出見送り）となりました。

裾物（ミックス）に関しては、輸出業者3社より、すべて入札辞退の連絡が入りました。

〔古紙輸出市況〕

OCCは11月以降米国品の下落とともに弱含みで推移しているが、米国内の段ボール需要は旺盛であり大幅な下落はないものと考えられる。また、米国発を始めとする各国からのアジア向け海上運賃が高騰しており、輸出市況に反転する可能性がある。但し、1月においてはベトナムの輸入ライセンス更新遅れ、更には春節期間の到着制限もあり、市況の反転は早くても春節明け以降で、ベトナムでの本格稼働が再開してからになるものと推測する。

ONP及びMIXは12月に入り欧米品のアジアへの流入とともに多少弱含んでいるが、海上運賃の上昇により下値は堅い。

欧米人が上昇すれば再び日本への引合いが強くなることが予想され、価格は下がり難い環境である。

〔海上物流〕

海上物流は混乱を極めている。米西海岸における港湾混雑は解消されておらず、中国からの春節前

の出荷が好調であり、米国から中国へ空コンテナでの回漕が増えている。船腹は空コンテナで埋まっているため、貨物入りのブッキングが取りにくくなっており、海上運賃が跳ね上がっている。これが、アジア域内における運賃修復に繋がっており、日本へも大きなシワ寄せがきている。海上運賃は12月に入り東南アジア向けが\$100～\$200上昇しており、船会社は1月も同程度の値上げを予定している。そしてブッキングが取りにくい状況となっている。

日本発着船の運賃は他のアジア諸国と比べ高いレベルに上昇しているが、寄港地としての魅力がないため、船社間で“日本抜港”の風潮が広がっている。日本には大型船の寄港が出来ず、積み替えのコストがかかり、地理的にアジア航路の中で北東に位置するためスケジュール上、効率が悪い。加えてシンガポールや釜山といったハブ港に荷物を取られる構造となっており、このコロナ禍の混乱の中で日本の海上物流の弱さが浮き彫りとなっている。

〔裾物〕

段ボール：段古紙は輸出価格が前月より下がっているが、依然として集荷難が続いています。

雑誌：12月の大掃除等で発生は多いが、今年度のトータルでは明らかに新聞・段ボールと比べて発生が減少したと思われます。家庭紙向け古紙を雑誌古紙として使用している。

新聞：発生が少ないため数量がまとまらない。新聞・雑誌は発生が少なく国内はタイト感が出ている。

〔上物〕

家庭紙は出荷増が続いており今後も好調に動くと思われていましたが、年明け以降、不透明になってきています。全体的に紙の生産が落ちてきているので、それに伴い発生も少なくなってきた。人が動いた分、家庭紙製品の動きも良かった。サー

ビスエリア等の人が集まる施設では古紙物のトイレットペーパーが喜ばれている。

〔オフィス古紙〕

年末で発生が増えると思われたが実際は少なかった。現在は年末に古紙が増えるのではなく年度末に増える傾向となっている。

〔集荷部〕

集荷は昨年12月の前半は集荷量に動きがあったが、後半は良くなく静かな12月でした。以前は年末に発生が多かったが、現在は年度末に多くなるようになってしまった。もし3月に発生が少ないと先行きが不安になる。

〔広報部〕

広報11月号は1月合併号として12月下旬に皆様のお手元に届いたと思います。3月号の発行は今のところ未定ですが、

このままコロナの影響で各行事が開催できない場合は、6月総会号と合併しての発行になるかもしれません。

〔青年部〕

先月、青年部にて「パワーハラ防止法対策」のプロジェクトチーム第1回会議を行いました。プロジェクトチームは青年部幹事とプラス7名（新青年部員含む）で行っています。プロジェクトチームの幹事会社より無記名のアンケートを出してもらう予定です。アンケート内容はパワーハラスメントへの対策について、業界の方や外部窓口の方でどの程度進んでいるか確認したいと思っています。その中で1社、すでに外部通報先があり、早くから取り組んでいる所がある事が分かりました。

〔審議・検討・報告事項〕

協議事項

1. 令和3年度脱退及び令和4年度ランク変更の申請提出締切りは、3月4日迄です。
廃業以外での組合脱退は年度末（3月末）だ

けなので、支部長は確認をお願いします。又、ランク変更も同じく年度末になるので期限までに提出して欲しい。

2. 集荷部新年会の開催について毎年2月に開催しているが、今年も新型コロナの影響で中止とする。

3. 全原連役員改選：令和4年5月全原連総会で改選

①理事3名・監事1名については、正副理事長預りとさせてもらい後日、案を提出して決める事とする。

②近代化推進委員は、現在、上田理事長が需給の正委員なので交代します。

新需給正委員として富澤副理事長、副委員として近藤（行）常任理事をお願いをする。

（本人確認済）

〔支部報告〕

文京支部、荒川支部、足立支部、山手支部、城南支部、城北支部とも予定していた新年会や支部会は中止で予定もなし。

古紙センター関東地区委員会

〔令和4年1月26日（水）pm4:00～

於）古紙センター会議室（TV会議併用）

〔需要動向〕 21 / 12月 単位トン、

（ ）は対前年同月比、在庫の（ ）は在庫率

〔関東商組 32 社実績〕

〔新聞〕	仕入	36,392(96.5%)
	出荷	35,386(98.9%)
	在庫	8,737(24.7%)
〔雑誌〕	仕入	39,465(101.7%)
	出荷	36,478(106.8%)
	在庫	8,908(24.4%)

〔段ボール〕 仕入	152,224(99.2%)
出荷	144,998(102.6%)
在庫	19,617(13.5%)

〔関東・静岡実績〕

〔新聞〕 入荷	126,370(87.7%)
消費	117,083(88.1%)
在庫	70,952(80.6%)

〔雑誌〕 入荷	124,616(99.5%)
消費	110,030(98.2%)
在庫	51,374(46.7%)

〔段ボール〕 入荷	419,890(115.4%)
消費	369,131(111.2%)
在庫	134,888(36.5%)

〔業者側コメント〕

①〔新聞・雑誌・段ボール〕 関東 32 社 12 月報告

	新聞		雑誌		段ボール	
	前月比%	前年比%	前月比%	前年比%	前月比%	前年比%
仕入	105.4	96.5	117.3	101.7	109.9	99.2
出荷	107.2	98.9	110.2	106.8	104.2	102.6
在庫		86.0		85.5		82.1
在庫率		24.7		24.4		13.5

3品合計の在庫率は17.2%であり、7ヶ月連続で適正在庫率を下回る状況が続いている。

②三紙会古紙発生量報告

	12月		1月	
	前月比%	前年比%	前月比%	前年比%
段ボール古紙	113.0	98.9	85.0	100.0
新聞古紙	107.6	95.8	85.0	105.0
雑誌古紙	118.8	96.7	85.0	105.0

〔上物古紙〕

上物古紙の12月の発生について、DIP向けは大きな変化はなく低調である。家庭紙向けも大きな変化はなく低調である。家庭紙向けでは発生低調に伴い、供給力低下の影響が出ており、一部で

需要を賄いきれない状況が発生している。1月に入っても発生は低調なまま推移しており、オフィス系はオミクロン株の感染拡大の影響を受けて減少する恐れがある。家庭紙向けは引き続きタイトな状況が続くと推測される。

〔メーカー側コメント〕

①新聞古紙

	発注	入荷	消費	在庫
11月	やや増加	やや減少	増加	増加
12月	横ばい	減少	やや増加	減少
1月	横ばい			

②雑誌古紙

	発注	入荷	消費	在庫
11月	減少	減少	減少	増加
12月	減少	減少	減少	やや増加
1月	横ばい			

③段ボール古紙

	発注	入荷	消費	在庫
11月	横ばい	やや減少	やや減少	増加
12月	減少	計画通り	計画通り	やや増加
1月	横ばい			

古紙センター業務委員会

〔令和4年1月27日(木)〕 pm1:30～

於) 古紙センター会議室 (TV会議併用)

〔1〕 全国小中学校「紙リサイクル」コンテスト

2021」の応募結果について

〔2〕 段ボール・新聞・雑誌の消費実施及び計画

〔3〕 古紙の需要・市況動向について

* ページ数の関係で割愛させていただきます。

2月定例理事会

〔令和4年2月4日（金）〕於 組合会議室
出席理事17名・監事0名・TV会議併用
（内リモート参加9名）委任状参加0名

理事長挨拶

今年に入り新型コロナのオミクロン株の感染者が増えてきました。オミクロン株の場合、感染者が出るとその周りの人達が一定の期間、仕事が出来なくなってしまいます。感染を広げないためにも基本的な手洗い、うがい、マスクの着用を心掛け仕事への影響が出ないようにして頂きたい。本日も会議の方、よろしくお願い致します。

〔各部報告〕

〔直納部〕2月度の共販輸出は、裾物の段ボールについて輸出業者5社から札が入りました。他、2社は入札辞退。入札の結果、日商岩井紙パルプ（株）で実施する事になりました。仕向地は台湾又はベトナム。業者コメントでは、「輸出価格は強含み」との事。

上物については、輸出業者1社から札が入りました。入札の結果、参加委員から発生不足により数量の確保が不透明等の理由で、スキップ（上物共販輸出見送り）となりました。

裾物（ミックス）に関しては、輸出業者3社より、すべて入札辞退の連絡が入りました。

〔全体的な市況〕

12月の紙・板紙の国内出荷量は前年同月対比で0.9%増（2ヶ月連続の増）

段ボール原紙は飲料を除いた加工食品向けや通販向けが堅調。

2021年全体で紙・板紙の出荷量は前年対比で2.2%増。2019年対比では7.9%減。

新聞用紙の国内出荷は前年同月比4.6%減（7ヶ月連続の減少）

印刷情報用紙の国内出荷は前年同月比1.1%減

（3ヶ月連続の減少）

衛生用紙の国内出荷は前年同月比3.5%増

段ボール原紙の国内出荷は前年同月比1.6%増

輸出は前年同月比4.3%増（5ヶ月ぶりの増加）

〔裾物〕

新聞：昨年11月に緊急事態宣言が解除となり新聞紙面や広告、折込チラシが増えてきたが12月20日を過ぎた頃から新聞紙面も減少が見られ1月からは入荷は低迷。

輸出については東南アジア向けで国内価格を上回る価格が出ている。2021年輸出データは前年対比で40%減。

雑誌：入荷は低調だが需給はバランスしている。お土産物の販売が復調し始めパッケージの好調が続いていたが、1月に入りオミクロン株の影響でいきなり自粛モードに切り替わる。旅行のキャンセルをはじめ4月に予定していたG O—T Oトラベルも延期となり水を差す感じとなった。一方、生産は白板の製品値上げの仮需予想で、高めに推移する予想。

2021年輸出データは前年対比で44%減。

段ボール：発生は年初までは良好であったが、オミクロン株の感染者が増えるにつれ入荷が悪くなってきた。メーカーは製品値上げ前の仮需を予想したフル生産を予定しており需要は強い。

段ボール古紙の輸出は東南アジアでの引き合いが強く、国内価格を大きく上回るが在庫は多い。

2021年輸出データは前年対比37%減。

〔上物〕

家庭紙はオミクロン株の影響でイベントや旅行需要が急減速。生産が不透明な中、原料の発生減は顕著で生産の状況によっては古紙需給が大きく変化する模様。白板は秋の緊急事態宣言の後、お土産の箱需要が回復傾向にあったがオミクロン株の感染者増で需要の鈍化が始まっている。

全体的に産業古紙の発生が悪い中、やや紙の生産

も落ち込んでいる。

〔オフィス古紙〕

発生は今年に入り減少。全体的にもスーパーの段ボールや新聞の回収をはじめ事業系においても入荷が減っている。反対に行政回収は相変わらず堅調。

〔返本〕

返本発生は12月期、前年同月対比89%だが、付帯する産廃は増えてきている。発生減少傾向の中で、禁忌品が入ってない返本をメーカーさんにアピールして価値をもっと理解をしてほしい。雑誌購読離れが続いている中、とうとう歌舞伎専門誌の「演劇界」が4月号で休刊、115年の歴史に幕、歌舞伎はコロナ禍でも多彩な展開をしているのに、雑誌にまで反映できなかったのか？経産省調査印刷生産金額が、コロナ前より3.7%減で回復基調 2021年：紙+電子市場は3.6%増、紙・書籍は15年ぶりのプラス、電子出版市場は18.6%増。コミックを含む紙・雑誌は5.4%減。

〔集荷部〕

集荷は減少傾向で、発生は毎年減っている。

〔広報部〕

広報3月号は新型コロナの影響で発行が難しく、3月・6月合併号（総会号）としては6月下旬に発行する予定です。

〔青年部〕

青年部での「パワハラ防止法対策」のプロジェクトチーム会議がコロナの影響で開催出来ずにいます。広報誌で「パワハラ防止法対策」記事掲載を考えているので後日、相談したいと思います。

〔審議・検討・報告事項〕

協議事項

1. 全原連役員の改選： 残りの役員1名については、2月末までに正副理事長で案を作成する。
理事長（上田） 及び 理事3名（工藤）（廣田）

（ ） 監事1名（坂内）

2. 会計監査： 4月14日（木） pm 4:00
より実施 組合会議室 参加者（監事、会計理事、専務理事、杉山会計）

3. 古紙と一緒に回収したゴミ処理について

1) 現在、坪先や得意先で古紙とリサイクル出来ない物が含まれていたゴミを回収した場合、どのような処理をしているか？その実態を知りたい。
産廃収集運搬業を持っているか、持っていないか？

持っていない場合は、ゴミとして処理はできない。ゴミとしての認識があると産廃収集運搬業を持っていないと廃掃法違反となる。あくまでも古紙に付帯してきてしまった物しか回収出来ない。（例：段ボールに付いてるビニール、残紙に付いてる結束の物等の古紙と一体となっている物）

東京都の減免処理を申請する場合の区分けは選加工業（古紙として集荷して手を入れて、その過程で発生したゴミは減免で処理してよい）

古紙の袋が付いていたり、中に挟み込まれているゴミは清掃局に言って事業系のシールを貼れば持って行ってくれる。

減免処理を昭和30年代から持っているが、シールが付いていて重量があり大量に処理する時は減免処理として処理させてもらっている。

23区でビニールゴミは燃えるゴミなので、シュリンクされたゴミから本を取ったりして出るゴミは減免で処理している。

臨時申込ならゴミは捨てられる。但し通常料金。

2) ある回収業者ではゴミ処理についてお客様から処理代をもらい、都の清掃工場へ持って行き有料で処理している。この処理だと「減免処理」と言って通常の50%の代金で処理出来る。

①この減免処理を知っているか？：知っている。

②現在も減免処理を利用しているか？：利用

している。

③この清掃工場から言われたが減免処理が廃止になる事を聞いているか？：廃止になる事は聞いていない。

④この減免処理を利用している組合員が多い場合、東京都に陳情できないか？：現状、管轄は区になり、区の清掃局に陳情する事になる。ただ新規で減免処理を取る事は受け付けていない。基本的には一般廃棄物業者の不正が多かったのが減免は非常に厳しくなっている。

廃止は何処で誰が言ったのか、はっきり確認する必要がある。

〔支部報告〕

- ・荒川支部：4/16 支部総会
- ・足立支部：3/25 支部ゴルフコンペを予定

〔その他報告〕

1. 清風会ゴルフコンペ 4月14日(木) 予定
2. 令和3年度脱退及び令和4年度ランク変更の申請提出締切り3月4日迄

〔訃報連絡〕

・山手支部: 斉藤紙業の代表者 斉藤美一様(享年85)が令和4年1月2日にご逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。なお、葬儀告別式は近親者のみで執り行われました。

古紙センター関東地区委員会

〔令和4年2月25日(金) pm 3:00～於) 古紙センター会議室(TV会議併用)〕

〔需要動向〕 22 / 1月 単位トン、() は対前年同月比、在庫の() は在庫率

〔関東商組 32 社実績〕

〔新聞〕	仕入	30,616(91.9%)
	出荷	32,348(94.0%)
	在庫	7,005(21.7%)

〔雑誌〕	仕入	33,754(97.9%)
	出荷	34,461(97.9%)
	在庫	8,201(23.8%)
〔段ボール〕	仕入	132,376(98.4%)
	出荷	137,374(100.3%)
	在庫	14,619(10.6%)

〔関東・静岡実績〕

〔新聞〕	入荷	112,451(86.6%)
	消費	118,881(95.8%)
	在庫	63,908(53.8%)
〔雑誌〕	入荷	114,866(95.7%)
	消費	111,939(95.4%)
	在庫	54,301(48.5%)
〔段ボール〕	入荷	374,819(111.5%)
	消費	376,015(114.1%)
	在庫	133,559(35.5%)

〔業者側コメント〕

①〔新聞・雑誌・段ボール〕 関東 32 社 1 月報告

	新聞		雑誌		段ボール	
	前月比%	前年比%	前月比%	前年比%	前月比%	前年比%
仕入	84.1	91.9	85.5	97.9	87.0	98.4
出荷	91.4	94.0	94.5	97.9	94.7	100.3
在庫		77.4		84.6		68.2
在庫率		21.7		23.8		10.6

3品合計の在庫率は14.6%であり、前月より減少している。

②三紙会古紙発生量報告

	1月		2月	
	前月比%	前年比%	前月比%	前年比%
段ボール古紙	84.2	97.7	97.0	100.0
新聞古紙	83.5	96.6	95.0	99.0
雑誌古紙	85.2	97.0	90.0	98.0

〔上物古紙〕

上物古紙の1月の発生について、DIP向け・家庭紙向けともに大きな変化はなく低調である。DIP向けについては、発生・生産ともに低位で安定し

ている。家庭紙向けも発生は低調であり、先月に引き続きタイトな状況である。3月は発生月であるが供給低下に伴う発生減少の恐れがあり、今後の需要を賄いきれない可能性がある

〔メーカー側コメント〕

①新聞古紙

	発注	入荷	消費	在庫
1月	やや減少	減少	計画通り	減少
2月	横ばい	減少	計画通り	減少
3月	やや横ばい			

②雑誌古紙

	発注	入荷	消費	在庫
1月	やや減少	減少	減少	やや増加
2月	減少	減少	減少	減少
3月	やや増加			

③段ボール古紙

	発注	入荷	消費	在庫
1月	減少	計画通り	計画通り	減少
2月	横ばい	減少	計画通り	減少
3月	増加			

古紙センター業務委員会

〔令和4年2月28日（月）〕 pm1:30～

於）古紙センター会議室（TV会議併用）

- 〔1〕 コロナ禍（2022年版）実施団体への感謝状の贈呈に係る運用について
- 〔2〕 全国小中学校“紙リサイクル”コンテスト2021」の審査結果について
- 〔3〕 CA（ライフ・サイクル・アセスメント）への取組
- 〔4〕 2022年度 輸出委員会賛助会費
- 〔5〕 古紙の需要・市況動向について

*ページ数の関係で割愛させていただきます。

3月定例理事会

〔令和4年3月4日（金）〕於）組合会議室
出席理事19名・監事0名・TV会議併用
（内リモート参加5名）委任状参加0名

理事長挨拶

新型コロナのオミクロン株の感染力が強いため、クラスター等にならないよう気を付けてほしい。裾物も上物も発生が悪く、一部に仕入競争が出ています。他の組合では家庭紙メーカーへ価格改定のお願いをしたと聞いております。原油価格も上がっていますので我々も組合員さんへ向けて、少しでもいい話を持っていきたいと考えております。本日も忌憚のない意見を言っていただき実のある会議にしたいと思っております。

〔各部報告〕

〔総務部〕

廣田理事より、事務局の部屋の窓がピッタリ閉まらないので断熱窓の導入を検討してはどうか。断熱窓は、冬は隙間風を防止し夏は冷房が効きやすい。東京都の補助も考慮し正副理事長とで相談してほしい。

〔直納部〕 3月度の共販輸出は、裾物の段ボールについて輸出業者4社から札が入りました。他、3社は入札辞退。入札の結果、日商岩井紙パルプ（株）で実施する事になりました。仕向地は台湾又はベトナム。業者コメントでは、「輸出価格は強含み」との事。コンテナ不足の中、ヨーロッパ・アメリカから調達しにくく日本への引合いが強くなっている。

上物については、輸出業者1社から札が入りました。入札の結果、参加委員から発生不足により数量の確保が不透明等の理由で、スキップ（上物共販輸出見送り）となりました。

裾物（ミックス）に関しては、輸出業者3社より、すべて入札辞退の連絡が入りました。

〔全体的な市況〕

2022年の内需は前年対比0.7%減になる見通し。コロナ禍で大幅に落ち込んだ2020年の反動で、2021年は、若干、伸びたが回復は続かない。特に需要を下げるのがグラフィック用紙で、2021年対比4.4%減の予測。購読者減による新聞用紙の需要減、出版不況による印刷用紙の需要減、在宅勤務・デジタル化による情報用紙の需要減が大きく響いてくる。

〔裾物〕

新聞：2月に北京冬季オリンピックが開催されたが、思ったより新聞のページ数が増えずに終わった。入荷は低調。輸出は東南アジアに向けて国内価格を上回る価格が出て在庫はタイト。

雑誌：入荷は低調だが製紙メーカーの引合いは強いので在庫は少ない。製品販売はオミクロン株の影響でブレーキがかかっているが、生産は白板の製品値上げ前の仮需予想で高めに推移。輸出価格は高めだが国内向けが手いっぱい輸出まで回らない状況。

段ボール：メーカーは製品値上げ前の仮需予想でフル生産の予定であり需要は強い。輸出は東南アジアで引き合いが強く国内価格を上回る取引となっており在庫はタイト。

〔上物〕

家庭紙はオミクロン株の影響で需要はやや弱含み。コロナ禍による出社、外出の自粛によるトイレットペーパーの使用がオフィスや総合施設で減っている一方で、自宅を増えている。自宅で使用するトイレットペーパーはパルプ品を選択する例が増えており、パルプ物と古紙物の割合に変化が出ているのも弱含みの要因のひとつではないか。

白板向けは持ち帰り用食品を中心に需要があるが、一方、インバウンドの消費低迷が引き続き重荷となっておりコロナ前の水準には及ばない。全

般的に紙・板紙の消費低迷による古紙の発生が悪く、コロナ禍による生活形式の変化により紙の需要は品質別で明暗が出る。それにより古紙の過不足も明確となっているように感じている。

〔オフィス古紙〕

蔓延防止法の延長が続いており、オフィスで勤務する人が、減っていることで事業系古紙が少し減っている。ただ3月は年度末と転勤が多いので、3月中旬あたりから古紙の発生が増えてくるのではないと思われる。

〔返本〕

2020年コロナ禍の中で学校が休校となり、子供たちの勉強が不安視された。その為、参考書が爆発的に売れ書店への来客数が増えた。それに加え「鬼滅の刃」の大ヒットがあり本の売上は伸びた。しかし2021年は、コミックのヒット作もなく書店の売上は大きくマイナスしたため、秋口には取扱量を大きく減らすこととなった。最近は顕著に発生が落ちる状況が続いている。既存4媒体（新聞、雑誌、テレビ、ラジオ）の広告料がインターネット1媒体に負けたとの情報があった。

雑誌が減ることは印刷業者の仕事も減る事で、今後も高品質の古紙を作るために知恵を絞っていかなくてはならない。

〔集荷部〕

2月の発生は相当悪い。3月は発生が増えてくる期待をしているが、発生元では思ったように仕事が入って来ていない状況。近いうちに、製本関係の方と懇談会を開く計画を立てている。

〔事業部〕

4月より現金支払いによる高速料金が値上げになるので、都市近代化事業組合で扱っているETCカード利用でどのくらい差が出るか調べてほしい。その結果が次回の理事会で伝えられたら新規加入に繋がるのではないかと。ガソリンカードを含め利用者増に繋げたい。

〔広報部〕

広報3月号は新型コロナの影響で発行が難しく、3月・6月合併号（総会号）としては6月下旬に発行する予定です。理事長挨拶があるので原稿をよろしくお願い致します。

3月3日、全原連の渉外広報委員会に高橋、宮内で出席をした。来年の1月号の編集を東京協組が担当することになりました。組合の歴史や理事長の挨拶等を掲載する予定ですので、期日が近づきましたらご協力をお願いします。

〔青年部〕

青年部担当の「パワハラ防止法対策」は会社の経営者や責任者の意識を大きく変えないと難しいと感じています。外部窓口の設置をする案内と啓蒙活動を行っていききたい。アンケートを含めた打ち合わせを3月9日に組合会議室で行う予定です。

〔審議・検討・報告事項〕**協議事項**

1. 全原連役員の改選： 理事長：上田

理事3名： 工藤、廣田、安立

監事1名： 坂内 以上で決定

・近代化推進委員会

正委員 副委員

経営革新： 廣田 圭吾 坂内 大介

需 給： 富澤 進一 近藤 行輝

I T： 工藤 裕樹 富澤 進一

渉外広報： 高橋 宏明 宮内 啓悟

以上で決定

2. 総会関係

①第66回通常総会議案（案）の上程・・・原案通りで承認

②総会開催方法と場所の確認については、4月理事会で状況判断して決定する。

3. 兼務役員については、本日用紙を配布するので変更や新規の兼務について記入し期日までに提出する事。

4. 第60回永年勤続従業員表彰推薦は、昨年と同様、各組合員の会社にて実施する事とする。

5. 組合脱退者及びランク変更についての審議

・組合脱退・・・山手支部：桜井商店（代表者 鈴木 宜明）自己都合 令和4年3月31日付・・・原案通りで承認

・ランク変更は、現時点で変更者なし。

6. 総会用事業計画の作成は、理事長及び業務部長が作成して3月28日迄に提出する。尚、毎年3月開催の総会資料検討会は中止とする。

7. 業務部長及び支部長が理事会欠席の場合は、事前にレポート提出をする。

8. 正副理事長会議は今年も行わない。

9. T P I C O資格維持更新（2年ごと）対象11社（内、4社提出済）更新書類提出期限 令和4年3月31日まで

10. 組合会館 2階テナント入居は、大和ハウス工業（株）「現場事務所」令和4年2月17日より1年間の契約で成立。

古紙センター業務委員会

〔令和4年3月14日（月）〕 pm2：30～

於）古紙センター会議室（TV会議併用）

〔1〕通常理事会の報告について

〔2〕全国小中学校“紙リサイクル”コンテスト2021」受賞作品集について

〔3〕古紙の需要・市況動向について

*ページ数の関係で割愛させていただきます。

古紙センター関東地区委員会

〔令和4年3月25日（金）〕 pm3：00～

於）古紙センター会議室（TV会議併用）

〔需要動向〕 22 / 2月 単位トン、

（ ）は対前年同月比、在庫の（ ）は在庫率

〔関東商組 32 社実績〕

〔新聞〕	仕入	28,692(90.4%)
	出荷	28,873(88.5%)
	在庫	6,824(23.6%)
〔雑誌〕	仕入	31,925(95.0%)
	出荷	33,216(95.7%)
	在庫	6,910(20.8%)
〔段ボール〕	仕入	124,618(98.6%)
	出荷	128,144(99.1%)
	在庫	11,093(8.7%)

〔関東・静岡実績〕

〔新聞〕	入荷	98,185(79.6%)
	消費	106,724(89.1%)
	在庫	52,214(48.9%)
〔雑誌〕	入荷	104,009(94.8%)
	消費	115,524(98.5%)
	在庫	42,786(37.0%)
〔段ボール〕	入荷	338,263(106.5%)
	消費	360,937(110.0%)
	在庫	110,885(30.7%)

〔業者側コメント〕

①〔新聞・雑誌・段ボール〕 関東 32 社 2 月報告

	新聞		雑誌		段ボール	
	前月比%	前年比%	前月比%	前年比%	前月比%	前年比%
仕入	93.7	90.4	94.6	95.0	94.1	98.6
出荷	89.3	88.5	96.4	95.7	93.3	99.1
在庫		83.4		80.5		60.2
在庫率		23.6		20.8		8.7

3品合計の在庫率は13.1%であり、前月より減少している。

②三紙会古紙発生量報告

	2月		3月	
	前月比%	前年比%	前月比%	前年比%
段ボール古紙	94.5	96.9	115.0	95.0
新聞古紙	95.1	95.3	110.0	98.0
雑誌古紙	94.5	95.7	120.0	96.0

〔上物古紙〕

上物古紙の2月の発生について、DIP向け・家庭紙向けともに大きな変化はなく低調である。DIP向けについては、発生・生産ともに低位で安定している。家庭紙向けは先月に引き続き需給はタイトな状況である

〔メーカー側コメント〕

①新聞古紙

	発注	入荷	消費	在庫
2月	減少	減少	やや増加	減少
3月	増加	減少	やや増加	減少
4月	横ばい			

②雑誌古紙

	発注	入荷	消費	在庫
2月	減少	減少	減少	減少
3月	増加	やや増加	やや増加	横ばい
4月	やや増加			

③段ボール古紙

	発注	入荷	消費	在庫
2月	横ばい	減少	減少	減少
3月	増加	やや減少	増加	減少
4月	横ばい			

4月定例理事会

〔令和4年4月5日（火）〕於）組合会議室
出席理事24名・監事0名・TV会議併用
（内リモート参加9名）委任状参加0名

理事長挨拶

4月新年度に入りコロナが収まっていない中、組合会議室及びリモート参加で普段より多くの方がご参加くださりありがとうございます。5月には総会がありますので後ほど、検討したいと思います。会議の中、対応を含めま忌憚のない意見を頂き、参考にしたいと思っています。本日もよろしくお願いたします。

〔各部報告〕

〔総務部〕

5月23日の総会に向け準備を進めていく。

〔直納部〕3月度の共販輸出は、裾物の段ボールについて輸出業者4社から札が入りました。他、3社は入札辞退。入札の結果、三邦物産（株）で実施する事になりました。仕向地はベトナム。業者コメントでは、「東南アジアでは製品販売不振及び海上運賃の値上げによる減産が原因で古紙の引合いが減少している」との事。

上物については、輸出業者1社から札が入りました。入札の結果、参加委員から発生不足により数量の確保が不透明等の理由で、スキップとなりました。

裾物（ミックス）に関しては、輸出業者3社、すべてより入札辞退の連絡が入りました。

〔全体的な市況〕

2月の紙消費が良かったので生産も好調で、103.5%と前年を上回った。古紙輸出が前年同期比で18.5%増。

この原因はヨーロッパの大手メーカーでストライキがあった影響で塗工紙が足りなくなった事もあり、古紙輸出が増えていると思われる。現在は国内メーカーへの古紙出荷が充分でない状況が続く、なかなか輸出に廻らないようである。

印刷情報用紙の国内出荷は前年同月比0.7%増で2ヶ月連続のプラス。

〔裾物〕

新聞：3月は年度末のため新聞紙面やチラシが増えたが、発生増には繋がらず厳しい状況が続いている。輸出は韓国、東南アジア向けで、価格面ではタイトな状態が続いている。新聞用紙の国内出荷は前年同月比3%減で9ヶ月連続のマイナス。

雑誌：入荷は年度末で多少伸びが見られたものの全体的には低調。製紙メーカーの引合は強く在庫は少ない。生産は白板の製品仮需もあり高めで推移。

段ボール：発生は年度末のため例年よりは出ているが、新型コロナの蔓延防止措置が3月20日まで延期された影響もあり

入荷は鈍い。メーカーは仮需もあり強含みの需要で推移。輸出は引き続き東南アジアで需要が強くなり国内価格を上回る取引となっている。在庫はタイト。

〔上物〕

家庭紙は今後、人の流れが増えてくる事により業務用の需要が増えてくるとされる。衛生用紙の国内出荷は前年同月比16.4%増で4ヶ月連続の増（パルプ物の動き）。

〔オフィス古紙〕

オフィス古紙は年度替わりで発生を期待していたが、思ったほど多くなかった。逆に雑誌を含む行政回収の量が増えているのと、一般家庭ごみにシュレッダー類が混入している場合が多いようである。

〔返本〕

返本は雑誌の落ち込みが大きく前年同月比で87%。販売価格は変更なし。

昨年のコミック市場は25年ぶりに過去最高（印刷出版は前年同月比マイナス2.3%、電子出版は前年同月比プラス20.3%の合算）となった。

〔集荷部〕

3月の発生は少なかった。年度末でも古紙はあまり出てこない状況。

3月の事ですが、減免免許を持った集荷業者が清掃工場へ行った際、本部より来た監視員数人から指導等を受けていた。古紙業者限定で監視員が減免対象物の品質や捨てるゴミの内容物等を確認していた。期間は1ヶ月くらいでゴミの内容により写真を撮ったり指導をしたりしていた。

城南支部の組合員によると減免処理に関して、減免を扱っている事務組合側から令和5年3月末をもって減免処理の許可延長は認めない旨の提示が

あった。ある理事からは減免の許可が無くなって
も清掃局でゴミが捨てられる事は有難いと思っ
ているとの意見も出た。陳情をするにも組合員で減
免処理の許可を何社くらいもっているか調べてお
く必要がある。

〔広報部〕

広報3月号は新型コロナの影響で発行が難しく、
3月・6月合併号（総会号）としては6月下旬に
発行する予定です。理事長挨拶があるので原稿を
よろしくお願い致します。4月の後半に広報委員
会を開催し掲載内容を検討する予定です。

〔事業部〕

首都高速料金の改定と都市近代化事業組合で扱っ
ているETCカード利用については、協議事項で
説明した通りです。

〔青年部〕

青年部担当の「パワハラ防止処置義務化」につい
て講師に社労士を呼び、4月19日に組合会議室
で説明会を行う。

尚、同日に青年部部会を午後5時から開催する。

〔審議・検討・報告事項〕

協議事項

1. 令和3年度組合員脱退者追加 1社
（令和3年度合計4社・ランク変更0社）
組合脱退・台東支部：近藤商店
代表者 近藤 義昭・・廃業
令和4年3月31日付で脱退…原案通りで承認
＊ランク変更の申請は今期はなし
2. 第66回通常総会について
（1）総会内容の確認：令和4年5月23日（月）
午後4時15分より 上野・精養軒 3階「さ
くらの間」で実施
尚、参加は、理事・監事・新聞社のみで、終
了後の祝賀会は開催しない。
（2）総会の担当理事は別表の通りで進行する。

（3）令和3年度事業報告と令和4年度事業計
画（案）については、添付の資料内容を4月
10日迄に各自確認する。

3. 第60回永年勤続従業員表彰に関する事項 （令和4年4月5日現在）

永年勤続従業員表彰申込状況： 1社・4名
文京支部：（株）グリーン 4名、

＊永年勤続従業員表彰の対応：各組合員の会
社にて表彰状の授与とする。

参加申込みが少ないので、まだ提出のない組
合員は早急に事務局宛に提出する事。

4. 賛助会会員退会について：丸大食品（株）か ら都合により、令和4年3月31日付で退会 の申請があった。・・・原案通りで承認

5. 首都高速料金改定と近代化組合のETC利用 について：都市近代化事業組合の担当に問い 合わせをしたが、組合員各社により使用割引 が異なってしまうので具体的な金額等は表示 できないとの事。尚、首都高速料金の改定に 関しては資料を添付したので参照してほしい。

6. 「パワーハラスメント」防止措置について： 青年部の検討委員会でアンケートを実施した 結果を含め、4月19日に組合会議室で説明 会を開催することを伝えた。

説明会：令和4年4月19日（火）午後4時
より 於）組合会議室（リモート併用予定）

報告・連絡事項

1. 代表者変更及び本社移転

城北支部 新（株）久米川紙業 取締役会長
吉浦 高志・代表取締役社長 吉浦 亜矢子
令和4年3月より

移転先：〒189-0025 東村山市廻田町4丁目
11番地7 令和4年2月22日より

古紙センター関東地区委員会

〔令和4年4月27日(水) pm 3:00～

於〕古紙センター会議室(TV会議併用)

〔需要動向〕 22/3月 単位トン、

()は対前年同月比、在庫の()は在庫率

〔関東商組 32 社実績〕

〔新聞〕	仕入	32,756(90.8%)
	出荷	32,299(89.0%)
	在庫	7,281(22.5%)
〔雑誌〕	仕入	41,358(93.4%)
	出荷	38,661(91.8%)
	在庫	9,607(24.8%)
〔段ボール〕	仕入	143,449(99.3%)
	出荷	140,836(98.1%)
	在庫	13,706(9.7%)

〔関東・静岡実績〕

〔新聞〕	入荷	116,591(80.6%)
	消費	115,414(82.7%)
	在庫	52,837(45.8%)
〔雑誌〕	入荷	134,728(102.4%)
	消費	130,649(97.4%)
	在庫	46,865(35.9%)
〔段ボール〕	入荷	413,284(110.6%)
	消費	421,667(110.4%)
	在庫	102,502(24.3%)

〔業者側コメント〕

①〔新聞・雑誌・段ボール〕 関東 32 社 3 月報告

	新聞		雑誌		段ボール	
	前月比%	前年比%	前月比%	前年比%	前月比%	前年比%
仕入	114.2	90.8	129.5	93.4	115.1	99.3
出荷	111.9	89.0	116.4	91.8	109.9	98.1
在庫		91.2		89.5		70.9
在庫率		22.5		24.8		9.7

3品合計の在庫率は14.4%であり、前月より増加している。

②三紙会古紙発生量報告

	3月		4月	
	前月比%	前年比%	前月比%	前年比%
段ボール古紙	116.2	98.1	100.0	101.0
新聞古紙	112.4	95.1	95.0	96.0
雑誌古紙	127.0	97.0	90.0	92.0

〔上物古紙〕

各社の用紙値上げ発表による仮需要の発生とフィンランド製紙大手 UMP 社のストライキに伴う代替需要の発生により、印刷・情報用紙の払出が順調に進み、全体的にタイト感が出ている。DIP 向け・家庭紙向けともに在庫が前月対比増加している。家庭紙向けについては、製品の値上げの影響で仮需要が発生し、製品の在庫が減少している。

〔メーカー側コメント〕

①新聞古紙

	発注	入荷	消費	在庫
3月	増加	減少	横ばい	横ばい
4月	やや減少	減少	横ばい	やや減少
5月	横ばい			

②雑誌古紙

	発注	入荷	消費	在庫
3月	増加	横ばい	増加	やや増加
4月	やや増加	横ばい	横ばい	やや増加
5月	横ばい			

③段ボール古紙

	発注	入荷	消費	在庫
3月	増加	減少	増加	減少
4月	横ばい	減少	計画通り	やや増加
5月	横ばい			

古紙センター業務委員会

〔令和4年4月28日（木）〕 pm2：30～

於）古紙センター会議室（TV会議併用）

- 〔1〕 集団回収実施団体への感謝状贈呈について
（静岡地区委員会、九州地区委員会からの推薦）
- 〔2〕 自治体の新人廃棄物担当者向け研修
- 〔3〕 インド紙リサイクル構築支援事業について
- 〔4〕 古紙の需要・市況動向について

*ページ数の関係で割愛させていただきます。

5月定例理事会

〔令和4年5月2日（月）〕 於）組合会議室

出席理事19名・監事0名・TV会議併用

（内リモート参加7名）委任状参加0名

理事長挨拶

古紙業界は過去にも大変余剰した時期から不足した時期がありましたが、現在は不足している状態にあります。そして、市況も安定していない状況が続いています。本日も限られた時間ですが、充実した内容の論議が出来たらと思いますのでよろしくお願い致します。

〔各部報告〕

〔総務部〕

5月23日の総会に向け最終段階の準備を進めていく。

〔直納部〕 5月度の共販輸出は、裾物の段ボールについて輸出業者6社から札が入りました。他、1社は入札辞退。入札の結果、日商岩井紙パルプ（株）で実施する事になりました。仕向地は台湾、又はベトナム。業者コメントでは、「輸出は安定的」との事。

上物については、輸出業者1社から札が入りましたが、参加委員から発生不足により数量の確保が不透明等の理由で、スキップとなりました。

裾物（ミックス）に関しては、輸出業者3社、すべてより入札辞退の連絡が入りました。

〔全体的な市況〕

中国の景気低迷により海外の製紙メーカーの動向が不透明。相変わらず段ボール古紙の調達がしにくく、日本への引合いが強くなっている。

〔裾物〕

新聞：4月に入り新聞紙面もチラシも落ち着いたが、発生は厳しい状況が続いている。輸出はロシアによるウクライナ侵攻で、今までロシアから新聞用紙を輸入していた国が輸入制限をしているため、韓国やアジアへの需要が拡大し引合いが強くなっている。

雑誌：入荷は年度末の発生が一段落し低調となっている。製紙メーカーの引合いは強含みで推移。製品生産は白板の仮需もあり高めで推移。

段ボール：発生は新聞、雑誌に比べ堅調に推移している。メーカーはフル生産のため引合は強含みで推移。輸出は中国国内のロックダウン影響で需要は落ちているものの、価格はドルベースでは下がっているが円ベースでは横ばいとなっている。

〔上物〕

上物古紙は全品で発生が低調なので、メーカーは調達に不安を持っている。家庭紙メーカーの一部は多少の在庫を持っているが引合いは強いと思われる。

心配なのは発生が少ない中で、印刷情報用紙・塗工紙・非塗工紙を含めた輸出量が多い事。古紙が足りない中で製品も海外へ出てしまっているの、ますます発生が少なくなってしまう事が懸念される。

〔オフィス古紙〕

発生が少ない。リモートワークが増えてその分、シュレッダー類が家庭から出るゴミとなってしまう。行政回収で集められる量が少なく、多くは焼却ゴミとなり、古紙の発生減となっている。

〔返本〕

発生は少ない。

〔集荷部〕

とにかく発生が悪い。印刷・製本関係の仕事はGW前に仕事が終わってしまっており、GW明けは仕事が少ない状態が続くのではとの事。集荷部でアンケートの作成を検討中である。

〔広報部〕

先日、広報委員会を開き記事内容の検討をしました。広報誌は3月・6月合併号（総会号）としては6月下旬に発行する予定です。理事長挨拶があるので原稿をよろしくお願い致します。永年勤続表彰の15年該当者で美濃紙業（株）より1名の方に感想を書いていただく。各支部での総会開催の記事を支部長は写真付きで提出して欲しい。

〔事業部〕

新規事業の提案について審議事項で報告。

〔青年部〕

青年部総会を5月17日（火）上野東天紅で行う。正副理事長を来賓として招待予定。

〔審議・検討・報告事項〕

協議事項

1. 日程決め・理事会後半開催日
9/5（月）、10/5（水）、11/4（金）、12/5（月）で実施予定*7/5（火）、8月は休会
2. 第66回通常総会に関する件
 - (1) 総会招集通知書・議案書・委任状を5月2日の理事会終了後に組合員へ送付する。
 - (2) 総会式次第・進行と担当者に関する全体確認。一部担当者変更あり。
 - (3) 役員会（事前打合せ）案内と出欠を同封したので期日までに提出の事。
 - (4) 委任状：組合員と理事・監事が欠席の場合は添付の委任状を提出する。

(5) 進行手順書：理事用の手順書を添付。

(6) 総会議案書・・・総会議案の上程
・・・原案通りで承認

3. 第60回永年勤続従業員表彰

申込状況：4社 31名

4. 新規事業の提案「働き方改革の推進」「労働時間改善」等について

6月の理事会前に15分ほど（株）コンサルティング・オフィスの神田社長より説明がある。

5. 「パワハラ防止処置義務化」について：引き続き入会申込を受け付ける。

6. 理事会開始時間の変更について

開始時間を6月より変更したい。基本的に理事会開始は30分早めて午後4時30分からとする。常任理事会は討議する案件がある場合のみ、15分・30分・1時間の単位での実施とする。

7. 減免処理について

高橋支部長が足立区の清掃課より減免免許の廃止について話を聞いてきた。減免の許可は東京二十三区清掃一部事務組合（飯田橋）で決めている。その「清掃一部事務組合」から何の前置きもなく足立区の清掃課へ減免の免許廃止の話が出てきた。清掃課担当は困っており、今後、話し合い等で対処策を考えていきたいとの事。減免免許の廃止については、猶予期間が令和5年3月末迄あるので反対等の意見があれば各区で声を上げて欲しい。

組合で減免についてアンケートを作り組合員へ送る。アンケート内容は、減免許の有・無、利用の有無、意見等。

8. 清風会懇親会他について

・懇親会は飲食が絡むので関係団体の対応をみて判断する。

・研修会は開催可能。

組織変更

代表者変更 山手支部： 王子浮間古紙センター
 (株) 代表者 諸隈令介→新代表 代表取締役社長
 野田 豊治

社名変更 城北支部： (株) 辻商店 →
 新社名 (株) 辻紙商店

支部報告

文京支部： 5 / 1 8 支部総会開催予定 (池袋)、
 台東支部： 4 / 2 8 支部総会開催 8名参加
 荒川支部： 4 / 1 6 支部総会開催 20名参加、
 足立支部： 5 / 2 7 支部総会開催予定

古紙センター業務委員会

〔令和4年5月23日(月)〕 pm3:00～

於) 古紙センター会議室 (TV会議併用)

- 〔1〕 通常総会の報告について
 〔2〕 集団回収実施団体への感謝状贈呈について
 (北海道地区委員会、九州地区委員会からの推薦)
 〔3〕 全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト
 2022 について
 〔4〕 2021 年度 古紙品質調査報告について
 〔5〕 古紙の需要・市況動向について
 ＊ページ数の関係で割愛させていただきます。

古紙センター関東地区委員会

〔令和4年5月27日(金) pm3:00～

於) 古紙センター会議室 (TV会議併用)

〔需要動向〕 22 / 4 月 単位トン、
 () は対前年同月比、在庫の () は在庫率

〔関東商組 32 社実績〕

〔新聞〕 仕入	31,095(84.4%)
出荷	31,741(86.9%)
在庫	6,635(20.9%)

〔雑誌〕 仕入	40,111(91.5%)
出荷	40,839(93.5%)
在庫	8,879(21.7%)
〔段ボール〕 仕入	141,030(97.9%)
出荷	141,872(97.5%)
在庫	12,864(9.1%)

〔関東・静岡実績〕

〔新聞〕 入荷	117,218(82.1%)
消費	103,744(75.5%)
在庫	65,487(63.1%)
〔雑誌〕 入荷	135,892(99.5%)
消費	126,339(97.1%)
在庫	56,418(44.7%)
〔段ボール〕 入荷	408,653(109.8%)
消費	388,224(108.1%)
在庫	122,931(31.7%)

〔業者側コメント〕**① 〔新聞・雑誌・段ボール〕 関東 32 社 4 月報告**

	新聞		雑誌		段ボール	
	前月比%	前年比%	前月比%	前年比%	前月比%	前年比%
仕入	94.9	84.4	97.0	91.5	98.3	97.9
出荷	98.3	86.9	105.6	93.5	100.7	97.5
在庫		80.0		81.8		72.0
在庫率		20.9		21.7		9.1

3品合計の在庫率は13.2%であり、前月より減少している。

② 三紙会古紙発生量報告

	4月		5月	
	前月比%	前年比%	前月比%	前年比%
段ボール古紙	97.7	99.0	95.0	100.0
新聞古紙	93.7	92.3	95.0	95.0
雑誌古紙	96.4	96.3	85.0	98.0

〔上物古紙〕

DIP 向け・家庭紙向けの発生はともに大きな変化

はなく低調である。国内の発生減少に伴い、家庭紙の引き合いが強くなっている。コロナ規制の緩和によって、人の流れが徐々に回復し、業務用の需要を中心に回復傾向にある。今後の見込みとしては、発生が回復しないままコロナ規制解除による需要の増加により、需給は非常にタイトな状況になると思われる。

〔メーカー側コメント〕

①新聞古紙

	発注	入荷	消費	在庫
4月	横ばい	やや増加	やや減少	増加
5月	横ばい	やや減少	やや増加	やや減少
6月	横ばい			

②雑誌古紙

	発注	入荷	消費	在庫
4月	増加	増加	増加	増加
5月	横ばい	やや減少	増加	減少
6月	横ばい			

③段ボール古紙

	発注	入荷	消費	在庫
4月	横ばい	やや減少	計画通り	増加
5月	横ばい	やや減少	計画通り	増加
6月	横ばい			



編集後記

広報部副部長 清水弘允

コロナ・ウイルス感染が始まって3年目になりますが、やっとここに来て収まる兆しが見えています。

実際はどうなるか誰にも分かりませんが、東京都をはじめ各都道府県は、飲食店での人数制限、マスク着用の緩和、旅行補助金等の再利用を始めています。

人命は何より大切ですが、一方で経済が回らなければなりません。このバランスとタイミングの見極めが大切です。

国により、人により、その対応が大きく異なった事実を今回、見聞きするにつけ、人間の価値観は一つでない事がよく分ります。日本人は其れなりの同一性があり、それを国民性と言うべきかと感じる所がありました。

我々の業界も例外なくコロナ・ウイルスの影響を受けましたが、どうにか乗り越えてきたと思います。ただ組合活動では大幅な制限を受け、新年会、支部会も開催できませんでした。先日の総会は、どうにか開催しましたが、懇親会はやっていません。

広報紙の役割は、それら活動を報道する事ですから、組合活動が大幅に制限された事で過去2年間の広報誌は、ほぼ合併号の発行となっています。そろそろ通常の組合活動が期待できる中、広報紙もそれら活動を報道しますので、皆さんからの積極的な活動と投稿をお待ちしています。

組合総合名簿の協賛広告について

広報部

この度は、組合総合名簿の協賛広告にご協力いただき誠にありがとうございました。

広報誌では一昨年より2年間に渡り、今回ご協力頂きました企業・団体に対し1回ずつ無料で広告掲載をさせていただきます。掲載の順番や掲載ページは、こちらの都合で行いますのであらかじめご了承ください。 (広告を掲載した号の広報誌は、該当の企業・団体にお送りいたします)

今回も組合とかわりの深い関係会社を掲載いたしました。

尚、**有料での掲載も可能ですので、ご希望の際は組合までお申し出ください。**料金等は下記のようになります。

<広告料金について>

広報誌は通常、1月号、3月号、6月号、9月号、11月号の年5回発行しております。

注) 但し、コロナの影響で現在は異なります。

最新のを適時ご確認願います。

掲載と同じ2分の1ページの広告を掲載した場合 (税別)

年1回の掲載：14,000円

年2回の掲載：26,000円(13,000円×2回)

年3回の掲載：36,000円(12,000円×3回)

年4回の掲載：44,000円(11,000円×4回)

年5回の掲載：50,000円(10,000円×5回)

掲載ページにつきましては広告数によりますが、最終ページに近い順に掲載する予定です。

お申し込みは、東京都製紙原料協同組合

電話 03-3831-7980

FAX 03-3831-7880

家庭紙 (トイレットペーパー・ペーパータオル) 製造 販売

太洋紙業株式会社

代表取締役社長 渡辺和裕

〒418-0022 静岡県富士宮市小泉350

TEL 0544-27-3166

FAX 0544-27-0911

<http://www.taiyo-paper.co.jp/>

再生印刷用紙抄造

 **丸王製紙株式会社**

地球環境にやさしい企業

代表取締役社長 渡邊典正

〒417-0854 静岡県富士市宇東川西町1-12

TEL (0545)53-0115 FAX (0545)51-8494

領域をこえ 未来へ

OJI

王子グループは、
領域をこえた積極的なビジネス展開により、
限りない可能性に挑戦し、
より一層社会に貢献してまいります。

木を植える。森を育てる。明日をつくる。

www.ojiholdings.co.jp

木とともに未来を拓く

日本製紙グループは、
世界の人々の豊かな暮らしと
文化の発展に貢献します。



日本製紙株式会社

東京都千代田区神田駿河台4-6 御茶ノ水ソラシティ 〒101-0062
TEL.03-6665-1111 www.nipponpapergroup.com



2050年への、北越グループの挑戦

北越グループのCO₂ゼロ・エネルギー比率は70%にまで達しました。
2050年にむけて、CO₂排出実質ゼロに挑戦します。

北越コーポレーション株式会社 www.hokuetsucorp.com

Less is more.

レンゴーが考えるパッケージング・イノベーションの基本です。

Less energy consumption
エネルギーの消費はできるだけ少なく

Less carbon emissions
二酸化炭素の発生はできるだけ少なく

High quality products with more value-added
より付加価値の高い高品質な製品づくり

COOL CHOICE 未来のために、いま選ぼう。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



レンゴーは、持続可能な社会の実現に向けた国際的な統一目標であるSDGs(持続可能な開発目標)を見据え、事業活動の全てにおいて社会的課題と真摯に向き合い、パッケージングで物流と暮らしを支えるとともに、より良い社会、持続可能な社会の実現のために、たゆみない努力を続けてまいります。



レンゴー株式会社
本社 〒530-0005 大阪市北区中之島2-2-7 中之島セントラルタワー TEL.06-6223-2371
東京本社 〒108-0075 東京都港区港南1-2-70 品川シーズンテラス TEL.03-6716-7300

KOA 自然を慈しみ、地球を愛する

リサイクルリングペーパーの

興亜工業株式会社

段ボール原紙・更紙

〒417-0847 静岡県富士市比奈1286の2
TEL<0545>38-0123(代) FAX<0545>38-1167
<http://www.koa-kogyo.co.jp>

東京営業所 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1-7 小川町メセナビル7F
電話<03>5280-2301(代) FAX<03>5280-2307
名古屋営業所 〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦2-2-2 名古屋丸紅ビル12F
電話<052>218-0844(代) FAX<052>201-5040

賛助会員の入会特典

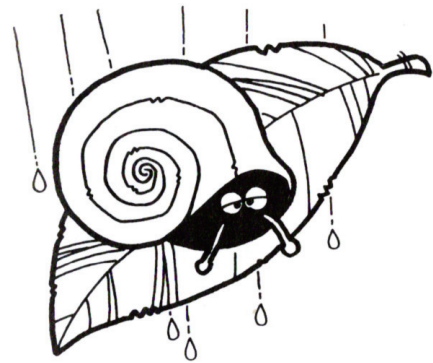
入会されますと次のような特典があります。

1. 組合広報誌を毎号贈呈
2. 広報誌に無料で広告掲載が出来る。
3. 広報紙面において加入後1回に限り、賛助会員紹介として企業紹介・事業紹介をする事が出来る。
4. 賛助会員の共同購入事業を詳しく紹介するための講習会を実施する事が出来る。
5. 年1回、組合総会の懇親会に参加する事が出来る。その他についても計画中です。

賛助会員にご加入希望の方、及び、入会のご紹介をいただける方は組合事務局へご連絡ください。詳細についてご案内致します。

現在、下記4社の賛助会員が在籍中です。

1. 矢崎エナジーシステム(株)
2. (株) F-SUNツーリストジャパン
3. コマツカスタマーサポート(株)
4. 極東開発工業(株)







HERE IS THE NEW STYLE.

これが、極東開発工業のまったく新しいごみ収集車。

NEW

PRESSPACK®

4t車級プレス式ごみ収集車 プレスパック®

スムーズで効率的な積込みを実現

プレスプレートの形状を見直し、ごみの圧縮率を向上させ、よりスムーズで高効率な積込みを実現しました。

サイドスチフナを標準装備

ボデーサイドパネルにプレス加工のサイドスチフナを標準装備。ボデー剛性の向上と力強いデザインに貢献します。

NEW

PACKMAN®

4t車級回転板式ごみ収集車 パックマン® チルト

圧縮率の向上と逆流防止を両立

ホッパ形状およびプッシュプレートのリンクポイントを見直し、ごみの圧縮率の向上と逆流防止を両立しました。

車両全高を低減

ダンブ機構を変更することでボデー高さを低減し、従来機に比べ車両全高を約100mm～約160mm低減しました。

極東開発工業株式会社

本社/兵庫県西宮市甲子園口6-1-45 〒663-8545 TEL.(0798)66-1000
 東京本部/東京都品川区東品川3-15-10 〒140-0002 TEL.(03)5781-9821

ホームページ・アドレス <http://www.kyokuto.com/>

●北海道支店 ☎(011)251-5701 ●東北支店 ☎(022)236-6692 ●首都圏支店 ☎(03)5781-9825 ●北関東支店 ☎(048)668-7712 ●中部支店 ☎(0568)71-2231
 ●関西支店 ☎(0798)66-1011 ●中国支店 ☎(082)232-8358 ●九州支店 ☎(092)471-1001

低燃費を考えよう。
CO₂削減を考えよう。
現場の操作のしやすさを考えよう。
大きなフォークリフトも。
小さなフォークリフトも。
考えて、考えて、考えて、つくるんだ。

Global Teamwork
KOMATSU

徹底的な低燃費を実現した、
待望の8tフォークリフト、誕生。
エンジンは、コマツの最新テクノロジーを凝縮した「新世代クリーンエンジン」、建設機械で培った技術を結集した「電子制御HST」を搭載。高負荷作業時の燃料消費量を、最大30%削減することに成功しました。高い操作性はそのままに、8tクラスでありながら、低燃費にこだわる。ランニングコストも抑える。考えて、考えて生まれた、これからのフォークリフトです。

環境性能に優れたバッテリーフォークには、
パワーと耐水性を。
環境性能、経済性だけでなく、長時間稼働まで実現したバッテリーフォークリフトFEシリーズに、待望の3t車がラインアップ。徹底した防水設計、防塵設計により、バッテリーフォークリフトでありながら、アウトドアのタフな現場でこそ、力を発揮します。また、急速充電も可能。コマツ独自のテクノロジーが、バッテリーフォークリフトの古い常識を、変えていきます。



FH80-2

FE30-1

NEW

NEW

稼働の「見える化」を実現する
コムトラックスを搭載。
KOMTRAX

コマツカスタマーサポート株式会社

東京カンパニー

本社 〒210-0869 神奈川県川崎市川崎区東扇島5番地

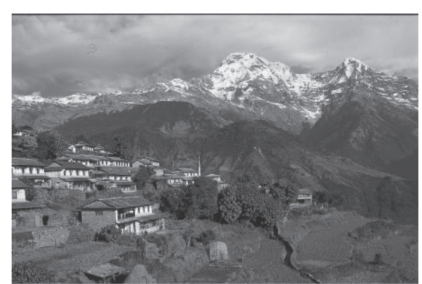
**海外・国内旅行のご相談は是非、株式会社F-SUNツウリストジャパンに
海外は特に、カンボジア、ベトナム、タイ、ミャンマー、ネパールの手配が得意です！
国内は、東北、九州など復興支援に力を入れており得意です！是非お問合せ下さい！**



アンコールワット(カンボジア)



水上人形劇(ベトナム)



ヒマール(ネパール)

F = FRIENDSHIP (旅を通して友好・友情を深める)
F = FLEXIBLE (順応性のある・融通のきく旅行手配)
F = FAMILY (家族のようにお客様をお迎えする旅行手配)
SUN = (太陽のように明るく光り輝く会社を目指す)



株式会社F-SUN ツウリストジャパン(東京都知事登録旅行業者代理業 11247号)
 〒141-0022 東京都品川区東五反田4-10-9 シャトレー五反田2B 担当:小林・横山
 TEL:03-5422-7530 FAX:03-5422-7532 E-MAIL:info@fsun.co.jp http://www.fsun.co.jp

年間広告掲載会社のご紹介

広報誌では、組合総合名簿の協賛広告にご協力頂きました企業・団体に対し1回ずつ2年に渡り、無料で広告掲載をさせて頂いております。

その中の1社である**矢崎エナジーシステム**(株)より年間掲載(有料)のお申し込みを頂いております。有難うございます。

又、賛助会員でもあります。

どうぞこの機会に皆様も有料広告掲載をご検討いただきますよう宜しくお願い致します。

お申込みや料金等の詳細につきましては、広告先頭ページのご案内をご参照ください。



車載式積載重量計 LI

LI は様々な車両へ 後付可能 な計量器



矢崎エナジーシステム株式会社

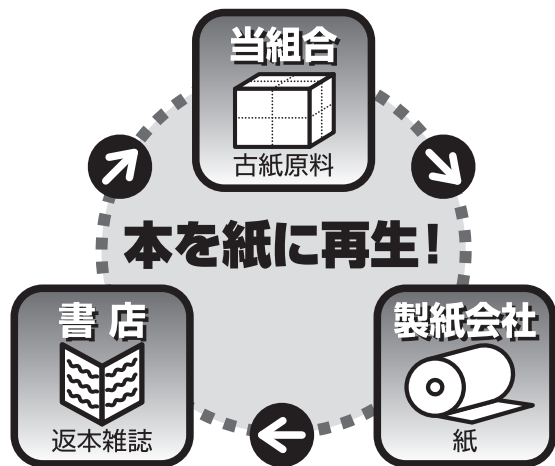
TEL:03-5782-2703

FAX:03-5782-2737

〒108-0075 東京都港区港南1-8-5 Wビル6F

各地域担当がおります。お気軽にお問合せ下さい。

日本最大級の古紙原料生成施設で循環社会に貢献する



協同組合出版リサイクルセンター

Publishing Recycle Center

理事長 藤川達郎

蓮田事業所

埼玉県蓮田市根金1464番地1号 出版共同流通(株)蓮田センター内

電話:048-767-1820 FAX:048-767-1821

【HP】 <http://www.henpon.or.jp>

田中のトラックスケール

(台貫)

四大特徴

正確な計算・堅牢な構造
簡易な操作・目安目盛付
完全なアフターサービス

創業 明治36年
通産大臣賞受賞



株式会社 田中衡機工業所

本社 〒955-8691 新潟県三条市福島新田丙2318-1
TEL 0256-45-1251・FAX 0256-45-2204
東京支店 〒101-0061 東京都千代田区三崎町2-6-7
TEL 03-3263-4531・FAX 03-3262-6918

営業品目

- ① 裁落用麻袋 (八手中袋)
- " " (六手中袋)
- ② " PP (新袋)
- " " (再生袋)
- ③ バンインダー用布袋 (新袋)
- " " (再生袋)
- ④ 1 屯 バッグ (新袋)

その他御注文に応じます
気軽に御相談下さい。

司麻袋工業株式会社

本社 東京都足立区中央本町4-9-5
TEL (3849) 2968 (代表)
ハシクのフクロヤ

(株)ファクト 不動産部

賃貸・仲介・売買
住宅・店舗・工場・投資物件等

売りたい、買いたい、貸したい
借りたいのご相談は

03-5858-2103まで

お気軽にご相談

下さい。

株式会社ファクト
fact.co.,ltd
〒136-0072
東京都江東区大島7-23-10
丹羽ビル1階
fudousan
@fact-group.co.jp

(株)ファクト リフォーム部

内装・外装リフォーム工事
住宅・店舗・工事等

外部工事
防水・各種塗装・タイル洗浄
屋根葺替・外装補強・改装
エクステリア・塗り床

内部工事
店舗改装・浴室改装
キッチン改装・トイレ
改装 など

ご相談は
03-5858-2103

(株)ファクト メモリアル部

葬送メモリアル・ファクト
～これからの葬送を創造する～
海洋散骨・和型・洋型仏壇仏具販売
遺骨ダイヤモンド・葬儀コンサルティング
ご相談は 03-3682-3714まで

ベラー番線

最良の品質・防錆OK

ートラブル、ロスが少ないー

50K・100K・500K・1000K

吾 坂野興業株式会社

東京本社 TEL 03-3718-7311
FAX 03-3724-8170
浦安営業所 TEL 0473-54-6531
FAX 0473-51-5201
静岡営業所 TEL 054-624-1101
FAX 054-624-6704